

VOLUME

03

2024

“わたし”らしく働く場所・人と出会うガイドブック

徳島で

仕事みつけ

Shigoto Mikke

TAKE
FREE

とくしまの企業20社掲載!

徳島が誇る 技術の会社

GOOD WORKPLACE, GOOD PEOPLE IN

TOKUSHIMA

ものづくりの現場は
おもしろい!

100年企業、
徳島発のコア技術など
徳島の技術力が結集

徳島の技術者
総勢41名が登場!

技術者たちの
毎日に欠かせない
愛用品・必需品、
みつけ!

“わたし”らしく働く
場所・人と出会う
ガイドブック

徳島で

仕事 みつけ

Shigoto Mikke

VOLUME

03

“わたし”らしく働く場所・人と
出会うガイドブック

徳島で
仕事みつけ
Shigoto Mikke

ワカモノに刺激を与え、
ワカモノの興味をくすぐる。

「徳島で仕事みつけ」は、これからの徳島を築いていく
若い世代の皆さんにお届けする徳島の企業情報ガイドです。
職場を選ぶのは、条件や待遇面だけじゃない。
「わたしらしく」働ける職場かどうか、いっしょに働く人や環境が
「わたしらしく」居られる場所かどうか。
そんな視点で、徳島の魅力的な企業を見つけてみてください！

VOLUME
03



徳島県就職支援情報サイト

ジョブナビとくしま

JOBNAVITOKUSHIMA

UIターン希望者と県内企業とのマッチング支援を行うほか、
イベント・セミナー情報、徳島県の企業情報などを提供しています。

とくしまで
就職するなら、
まずは登録！



メリット
01

資料送付依頼から求人への応募まで、
企業へのアプローチが可能

メリット
02

自分の経験や魅力をアピールしたり、
希望条件を公開し、
リクエストを待つことができる

メリット
03

ジョブステ職業相談員の
サポートを受けられる



徳島県の雇用相談窓口(ジョブナビとくしま運営) とくしまジョブステーション

TOKUSHIMA JOB STATION

「ジョブナビとくしま」を利用して、
企業やUIターン希望者を対象に、求人・求職者情報の提供、
就職相談への対応などを行っています。

お問い合わせ

〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目61番地
徳島駅クレメントプラザ5F とくしまジョブステーション
TEL 088-625-3190 Mail jobstation@crie.net

Follow Me



これがないと仕事が始まらない、そんなアイテムを紹介してもらいました!

業種は違えど、ものづくりの現場には「これがないと仕事ができない」というアイテムが必ず1つや2つはある。そこで、本特集では若手から中堅、ベテランまで徳島の技術の現場で働くプロたちに「仕事の必需品」を用意してもらいました。なかなか普段はフィーチャーされないかもしれないけれど、各社の製品・サービスを提供する上では欠かせないものばかり!

ものづくりの現場で技術者たちが 愛用している必需品みつけ!



株式会社 ヒラノファステック

▶ P18



Tool ヘッダー (主要設備)

ヒラノファステックでは橋梁、道路、建築物などさまざまな構造物に用いられる、多種多様なJIS規格の六角ボルトを年間5000トンも製造する。その製造の要のマシンとなるのが「ヘッダー」。5段階工程でできるものを4段で、4段階工程でできるものを3段で...と、自社内で最適な工程数を編成できるのが強み。

株式会社 GF

▶ P16

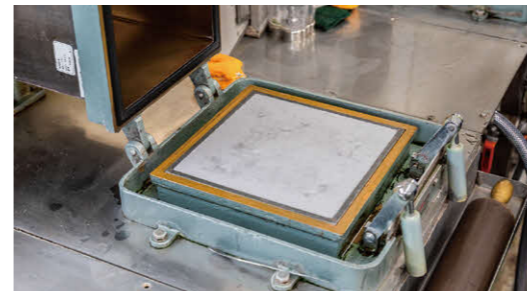


Tool ハイゼット (社用車)

太陽光発電、風力発電、エンジニアリングの3本を軸として事業展開するGF。インフラ設備のメンテナンスや、電気工事を担当するエンジニアリンググループにとって必需といえるこの一台。工具、部材をすべて社用車に搭載し、電気設備等の不具合などの緊急時には即現場に駆け付けられるよう、日頃から点検を怠らない。

阿波製紙 株式会社

▶ P10



Tool 手抄き台

エンジン用濾材や分離膜支持体用不織布など、機能紙の開発・製造を行う、阿波製紙。研究開発部門では、お客様からの要望を受けて原料や配合、原料粉碎時間などを細かく調整し、実際にサンプルを製作する。その際に使用するのが手抄き台。開発部門のスタッフが試行錯誤を何度も繰り返し、初めて製品化される。

阿波スピンドル 株式会社

▶ P8



Tool ルーベ

近年の衣料品では主流となりつつある化学合成繊維。その製造工程で欠かせないコア部品「エアジェットノズル」には、時速300km/hにも及ぶ高速度で絶えず糸が擦過する。ごく僅かな傷や凹凸が繊細な糸を傷つけるため、開発技術のスタッフが自ら手掛けた開発品の仕上がりをルーベでくまなくチェックする。

株式会社 ワイ・ビー・ケイ工業

▶ P22



Tool ガンコマサ (製品サンプル)

真砂土 (日本の山から採れる土) を原料とし、独自開発して防草材や舗装材として製品化した、ワイ・ビー・ケイ工業の「ガンコマサ」。営業先の建設会社や官公庁などに商品説明をする際、営業スタッフが欠かせないのが製品サンプルだ。実際に見て、触って、そしてこのインパクト大なパッケージと名前覚えてもらうという。

株式会社 ヨコタコーポレーション

▶ P20



Tool (左から) ニッパー、圧着ベンチ、ドライバー、ノートPC

ヨコタコーポレーションの技術の両輪は「自動車部品切削技術」と「生産工程の自動化を図るFA機械の開発・設計・製作」。写真は、後者のFA技術職 (電気制御設計) において、配線を切ったり端子を圧着するための必需品。制御ソフトの調整は、工場内の機械のすぐそばで行うことも多いので持ち歩けるノートPCも必須。

株式会社 シケン

▶ P14



Tool ハンドピース

入れ歯や差し歯、クラウン (かぶせもの)、矯正装置などの歯科技工物の製造・販売において、国内トップシェアを誇るシケン。歯科技工士が、学生時の実習時期から1人1台は必需するというのが「ハンドピース」。これは回転切削器具とも呼ばれ、歯科技工士が歯の模型を削ったり補綴物を磨いたりする際に使用する。

馬居化成工業 株式会社

▶ P12



Tool 懐中電灯

試薬、医薬品原薬、化粧品、食品添加物、飼料添加物などに使用され、高純度・高品質の硫酸マグネシウムを生産する馬居化成工業。マグネシウムは大きく分けて精製・乾燥・液体の3つで製品化されるが、懐中電灯は「乾燥マグネシウム」を製造する際、機械の中で製品が正確に流れているかを確認するために日々使用される。

西精工 株式会社

▶ P34



Tool タップ

自動車や家電に使用されるナットを中心としたファインパーツの製造、販売を行う西精工。高品質・高精度・極少のいずれかの条件を満たすファインパーツの製造は職人一人ひとりの高い技術力が求められる。ナットのねじ山はタップを使い刻むが、このタップがねじの良し悪しに大きく影響を及ぼすため、高い寸法精度と命数管理が欠かせない。

徳島カム 株式会社

▶ P32



Tool デジタル&アナログ計測器

身近なもので言えば、スマートフォンやカメラから食品・医療品の製造など幅広い産業機械に用いられる「カム」。徳島カムでは、短納期・低コスト、小ロットや1点ものの製造も対応可能。顧客ニーズに合わせて、指定通りの寸法（公差）が出ているかを計測器でチェックし、次工程に不良品を流さないために自社工程内でも徹底的に合格検査を行う。

四国化工機 株式会社

▶ P26



Tool (左から) 関数電卓、トラックボールマウス、イヤホン

飲料や乳製品などの充填機、包装機など食品機械の企画・設計・製造・アフターサポートまでを担う四国化工機。機械設計や電装設計において必需品も十人十色。設計には欠かせない関数電卓や、仕事に集中するためのイヤホンのほか、デスクはもちろん、工場内、打合せ時にもノートPC台とトラックボールマウスのみという強者も。

共和ライフテクノ 株式会社

▶ P24



Tool 折りたたみルーペ

靴や鞆、家具に使われる合成皮革や、住宅の内装材等に活用される化粧紙・化粧フィルムなどを手がける共和ライフテクノ。見た目や使用感、耐久性、機能性、コスト面などそれぞれの長所を備える多種多様な製品を取り揃える。このルーペは、技術本部のスタッフが作成した素材の断面の様子や、表面を観察するために使用される。

坂東機工 株式会社

▶ P38

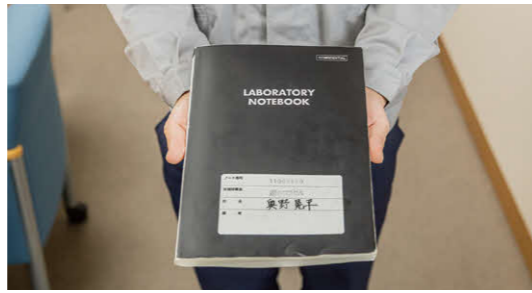


Tool 設計図書、参考書

坂東機工は知る人ぞ知る、板ガラス加工機のパイオニア的存在。世界65カ国もの企業と取引があり、特許取得は世界中で100を超える。トップクラスの技術を維持・発展させているのが、技術開発部の機械設計部門。技術は日進月歩で進化するが、設計の基礎・基本となる物理学や設計図書などの専門書も欠かせないという。

日亜化学工業 株式会社

▶ P36



Tool ラボノート

日亜化学工業の研究開発職には必須の「ラボノート」。日々の実験結果を書いたり、研究開発に関連する資料を貼ったりするなどして、ここに書き留めた内容は同社の知財部がデータ化して蓄積。過去に失敗した研究でも新しい技術や製法を取り入れることで、新しい製品開発に繋がる可能性があるとして、大事な知的財産となっている。

東光 株式会社

▶ P30



Tool 調整用工具ゲージ

東光は医療用弾性ストッキングの製造販売を手掛けている。写真はストッキングの編機の部品の高さを、0.01ミリ単位で測ることができる調整用工具ゲージ。編機の動きはプログラムによって制御されているが、部品のわずかな高さの違いがストッキングの編目の大きさを左右する。そのため手作業による部品調整が欠かせない。

四国化成工業 株式会社

▶ P28



Tool クリーンウェア・防塵マスク

四国化成工業 徳島工場では、化学品の中でも特に水回りの殺菌・消毒に使用される製品を生産。製造技術課 試験製造係では、5G通信や車の自動運転などに用いる、最先端で超微細な半導体を製造するための材料を製造する。10億分の1のレベルで金属不純物をコントロールするため、必要に応じてクリーンウェアや防塵マスクを着用。



出展：統計でみる都道府県のすがた2023（総務省統計局）／令和3年社会生活基本調査（総務省）／全国女性の参画マップ（2023年6月作成 内閣府男女共同参画局）
令和2年国勢調査「就業状態等基本集計」（総務省統計局）／全国・女性社長分析 2023年（帝国データバンク）／ケーブルテレビの現状（総務省）／男性育休白書2023（積水ハウス株式会社）



徳島と全国を比べると、働く環境や住みやすさは!?

数字でみる“とくしま”



住環境

住みやすさは?

家賃の安さ …… **第5位**
CATV網普及率 …… **第1位**
(ネット環境◎)

子育て

子育てのしやすさは?

くるみん認定企業割合 …… **第1位**
男性の家事・育児力 …… **第16位**

医療

医療環境は整っている?

医師/人口 …… **第1位**
歯科医師/人口 …… **第2位**

女性活躍

女性の働きやすさは?

管理職割合 …… **第1位**
女性社長率 …… **第1位**

収入

都会と比べてお給料はどう?

勤労世帯月収 …… **第15位**
預金残高 …… **第3位**

通勤

通勤時間は都市部より短い?

通勤通学時間 …… **第8位**
退勤時刻 …… **第9位**

徳島が誇る技術

実は徳島には世界に誇る技術の会社がたくさんあります。ふだんの生活ではあまり気付かないことも多いかもしれないけれど、いつも乗る車や毎日使っているパソコンやスマートフォン、また、食事や医療など、それらの技術や製品は私たちの生活の中に溢れています。そんな徳島が誇る、選りすぐりの技術の会社を20社ご紹介します。

01 阿波スピンドル 株式会社	08
02 阿波製紙 株式会社	10
03 馬居化成工業 株式会社	12
04 株式会社 シケン	14
05 株式会社 GF	16
06 株式会社 ヒラノファステック	18
07 株式会社 ヨコタコーポレーション	20
08 株式会社 ワイ・ビー・ケイ工業	22
09 共和ライフテクノ 株式会社	24
10 四国化工機 株式会社	26
11 四国化成工業 株式会社	28
12 東光 株式会社	30
13 徳島カム 株式会社	32
14 西精工 株式会社	34
15 日亜化学工業 株式会社	36
16 坂東機工 株式会社	38
17 フジスレート 株式会社	40
18 富士ファニチア 株式会社	42
19 丸久 株式会社	44
20 森田緑化 株式会社	46

徳島で
仕事
みつけ
Shigoto Mikke

VOLUME
03

モノづくりの現場を一挙公開!

徳島のリアルなモノづくりの現場を総力取材。「工場や会社の中はこんな風になっていたのか!」と、誌面上での工場&企業見学をお楽しみいただける誌面になっています。



職人の手仕事や働く人の素顔が見える!

時間を重ね経験を積み、技術を培ってきた職人たちの手。そんな彼らの手仕事に着目した写真や、各社の技術が結集した製品、サービスなどが勢ぞろい。

富士ファニチア 株式会社

▶ P42



Tool 成型プレス機

富士ファニチアが1977年より培ってきた技術である、成型合板をつくるための設備。重ねた単板を木型の治具にセットして、高周波で加熱。熟練の職人の手により、一つひとつ手作業でプレスする。プレス作業は気温や湿度にも左右され、少しでも判断を誤れば板が割れてしまうという。まさに高度で繊細な作業が要求される、職人技。

フジスレート 株式会社

▶ P40



Tool 瓦工事用の腰袋

瓦づくりの技術を生かし、多様な屋根材の製造・販売・施工までを手掛けるフジスレート。施工技能者たちの必需品といえば、この「腰袋」。インパクト、ドリル、ハンマー、パール、コーキングヘラ、スケール、カッターなど、10種類以上の工具・道具を収納した約3キロの腰袋を引っ提げて屋根に上り業務にあたる。

森田緑化 株式会社

▶ P46



Tool 剪定ばさみ、刈り込みバサミ、ノコギリなど

森田緑化の緑化事業部では造園や屋上緑化、エクステリア工事などで環境に調和した緑を提供する。手のひらサイズの剪定ばさみで細かい作業を、大きな木や植物はエンジン式ヘッジトリマー（赤い機械）、電動で騒音のない電気式ヘッジトリマー（青い機械）など、用途や場所に合わせ臨機応変に道具を使い分ける。最後は、ブロワー（一番手前）と熊手で落ちた葉っぱを集め仕上げ。

丸久 株式会社

▶ P44



Tool スケール、ルーペ

バン格拉デシュに本社工場を構え、糸から生地をつくる編立、染色、プリント、裁縫までを一貫し、衣料品の企画・製造を行う丸久。鳴門市の本社で企画や素材開発に携わるスタッフが使用する道具の中に、ルーペとスケールがある。デザインや顧客ニーズに沿うかなど、生地の編み方や、質感、重さなどを分析するために使用している。

徳島県奨学金返還支援制度

若者の県内就職の促進と産業人材の確保をはかるため、「日本学生支援機構等」の奨学金を借りた大学生等が、県内事業所に一定期間就業した場合に奨学金の返還を支援します。

- ▶ 対象者(全国枠) : ①在學生(大学、短大、大学院、高専、専修学校専門課程)
②県外在住の既卒者(30歳まで)
- ▶ 助成上限額 : 50万円~100万円※学校種別等により金額は異なります。
- ▶ 対象者募集時期 : 例年、8~12月頃募集

お問い合わせ先

徳島県 政策創造部 県立総合大学校本部

☎ 088-612-8801 ✉ sougoudaigakkou@pref.tokushima.jp



対象や申請方法など
詳細はこちら



阿波スピンドル 株式会社

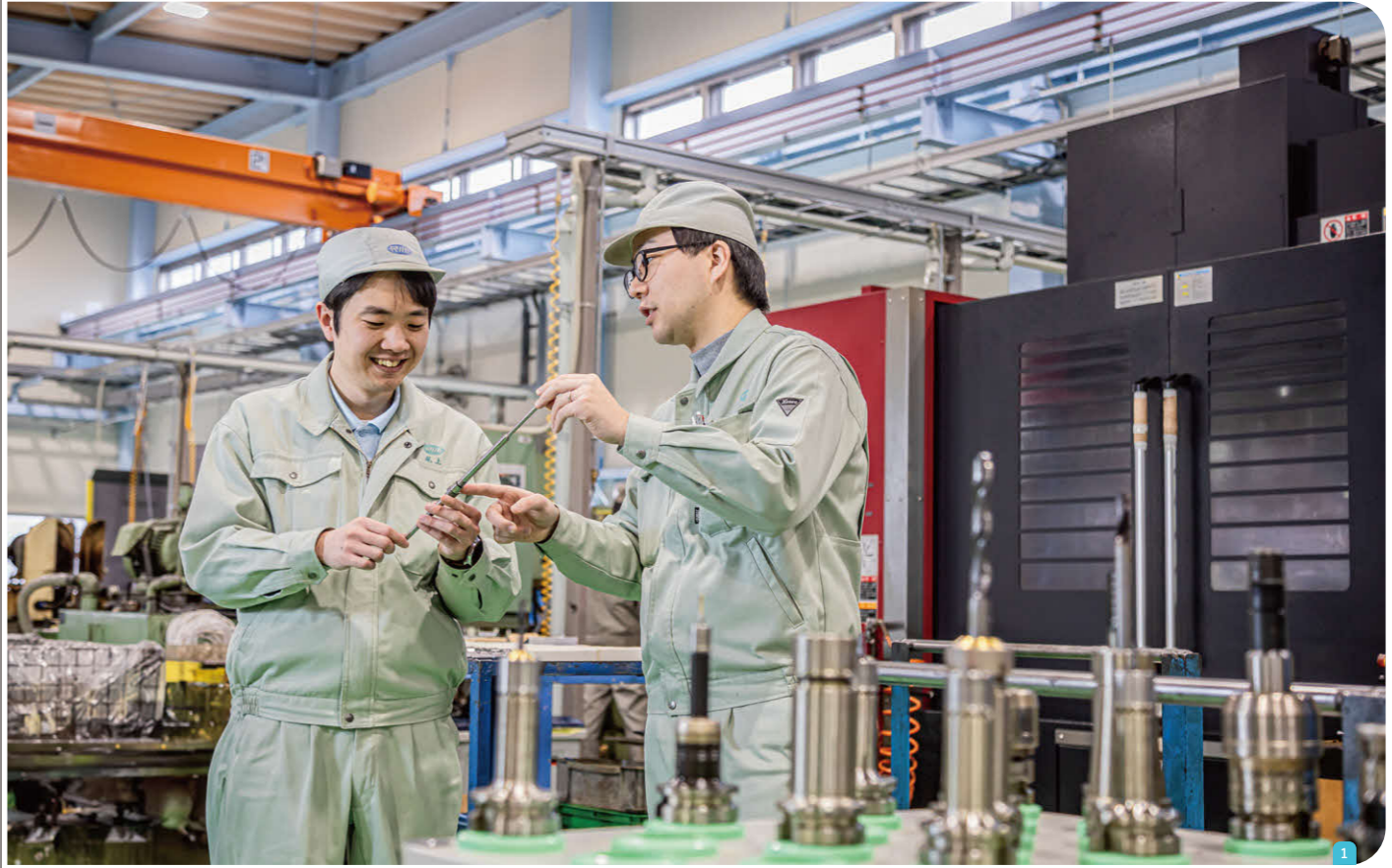
スピンドルをつくり続けて400年
革新で築いたコア技術は世界へ

高度な生産技術力で
3つの生産量 世界一を達成

社名にある「スピンドル」とは、糸や布が出来あがるまでの撚糸・織布工程で糸に撚（よ）りをかけ、巻き取るポビンの軸のこと。初代が糸を巻き取りながら撚りをかける道具「錘（つむ）」を制作したことで始まった阿波スピンドルの歴史は、なんと江戸時代初期にまで遡る。当初は熱した鉄を叩いて作って

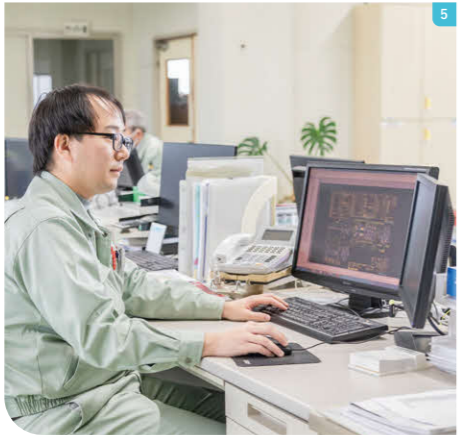


技術部・開発技術課で設計を担当する矢部さん(左)と尾上さん(右)。「技術開発には旺盛な好奇心が必要。自分がやりたいこと、なりたいたい姿を思い描いて、新しい風を吹かせてほしい」と、後に続く人材にも期待を寄せる。



が、部署の垣根を越えてお互いの顔と名前を大部分かっていたんです。また同じ技術部・開発技術課で設計を担当する矢部真志さん(33歳)は、仕事のやりがいについてこう語る。「検査装置に使われるスピンドルなどは要求される精度が厳しいんですが、これ本当にできるのかな?」というところからスタートして、生産部の助けも借りながら自分が設計プロデュースしたものを完成させる。そうして生まれた製品が世界で待つお客さまのもとに届いて、喜んでもらえるのはやっぱり嬉しいですね。顧客・社員・取引先みんなが幸せで、ともに喜びを分かち合うという風土は、長いものづくりの歩みで醸成された、かけがえのない財産だ。

1. 高周波焼入れ・研削・バランス修正・穴あけの4つからなる最先端のコア技術が、阿波スピンドルを世界トップへ押し上げた。
2. ルーベを使ってエアージェットノズルの傷や仕上がりをチェックする尾上さん。コア技術は高付加価値製品の細部に宿る。
3. 顧客のニーズをカタチにする開発技術チーム。より良い製品づくりを目指してミーティングを重ね、設計、開発、研究を行う。
4. 技術革新で今も進化を続ける多様なスピンドル。高精度な加工技術で、現在では世界一高速で回転する仮撚りスピンドルも製造している。
5. 技術部で設計を担当する矢部さん。完成まで各工程に携わり、他社との技術提携も進んで商品開発の裾野は広がっている。



だが、時代の流れに伴って麻・絹・綿・合成繊維と新しいものが登場し、多様な糸を紡ぐ機械とともに製造技術も進化。現在では周辺の繊維機械部品製造とあわせて圧倒的なシェアを誇り、アジア・欧州・北米・中東など20カ国以上に輸出されている。飛躍の原動力は妥協のない素材選定から完成までの一貫したものづくりから生まれる、一歩先を見据えた高付加価値の製品だ。未来を見据えたトップレベルの商品開発力は顧客からの信頼を揺るぎないものにし、「イタリ式撚糸スピンドル」「ウォータージェットノズル」「ダブルツイスタースピンドル」の生産量では、世界一を達成した。また繊維業界をルーツに培われた独自のコア技術は、異業種の工作機械や他産業用機械の部品製造、検査装置、医療関係など幅広いジャンルでも活かされている。

長きに渡るものづくりの歴史は
技術革新とチャレンジ精神の賜物

他社に真似できない最先端のコア技術が生まれたのは、絶えず技術革新を図り、高品質・高性能な製品づくりに挑戦してきたからこそ。それはチャレンジ精神を保持する豊かな人材が最前線で活躍してきた証にほかならない。阿波スピンドルが掲げる、「働きがいと生きがいがあり、家族的な温かみのある会社をつくりたい」という創業の精神。開発技術課に所属する尾上好古さん(30歳)が話す入社時のエピソードには、その精神が色濃くにじんでいる。「驚いたのは約80名いる社員全員

DATA

阿波スピンドル 株式会社

TEL.0883-42-4121



設立	1947年4月
代表者名	代表取締役 木村 雅彦
住所	徳島県吉野川市山川町天神80
営業時間	8:00~17:00
休日	日曜、会社指定の土曜、夏季・年末年始休暇
事業内容	繊維機械・工作機械、他産業用機械の部品製造及び検査装置・センサー装置の販売、輸出梱包資材の製造販売
支店等	北陸サービスステーション

募集職種	技術職(開発技術・生産技術)、生産部、営業職、事務職
勤務場所	本社
勤務時間	8:00~17:00
休日・休暇	年間休日110日(必須取得有給5日含む)
昇給・賞与	昇給年1回(4月)、賞与年2回(7月、12月)
諸手当	通勤手当、家族手当、残業手当、出張手当、資格手当
福利厚生	健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険

阿波製紙 株式会社

紙の可能性を引き出し
国内外でシェアトップを走り続ける

阿波和紙づくりが原点
多彩な機能を持つ機能紙の製造

阿波製紙で主に作られるのは様々な機能を持つ「機能紙」。耐水性や断熱性に優れたもの、匂いを吸着するもの、軽量で高強度のものなどの特徴は様々。これら機能紙はそのまま使用されることは少なく、取引先のメーカーに納品後、さらに加工され様々な機械などに組み込まれて使用される。



研究開発部の森井さん(中央)、谷岡さん(右)、徳島営業部の小川さん(左)。阿波製紙の次の時代を築いていく若手社員として期待されている存在だ。

材料の配合や重さや厚み、強度などの条件の検討を100回以上行うこともあり、クライアントが求める機能紙を数年がかりで作り上げるのだという。研究は会社の要であるため、研究員の育成にも力を入れている。若手でも研究に取り組めるのも魅力のひとつ。入社2年目の谷岡力さん(26歳)も廃棄物処理問題に貢献できる有機物由来の紙の開発に挑戦したいと語った。

こうして開発された機能紙はアメリカや韓国、インド、中国などの海外からも多く求められている。取材に応じてくれた徳島営業部の若手エースの小川和輝さん(29歳)も取材の翌週に中国への営業を控えていた。「今後は水環境が整っていない国への営業に力を入れた」と、国内外を問わず活躍の場を広げている。



1. 研究職では、新製品の開発や品質検査の際に欠かせない顕微鏡。紙に穴や異物がないかを調べて、異常があれば原因を探り再発防止、品質向上に努める。
2. 阿波製紙の研究開発部を支えるのは若い力。
3. 自動車用フィルターなどは車体に組み込まれており、普段目にすることは少ないが、本社入口にはディスプレイされた阿波製紙でつくられる機能紙を見ることが出来る。
4. 2024年12月に完成予定の新小松島工場。「分離膜支持体用不織布」を製造する専用工場だ。
5. 営業部では国内だけでなくアメリカ、韓国、インドなど海外の企業とも取引を行っている。時には営業担当が現地を訪れ直接交渉することもある。

主力製品は2つ。1つ目の「エンジン用濾材」は、様々な動きを通じてエンジンに清浄な空気、燃料を供給及び潤滑油の性能を維持し、自動車の燃費向上や排気ガスの浄化などに貢献している。そのシェア率は国内で最大を占めるといえる。

2つ目は「分離膜支持体用不織布」であり、主に世界の水処理用分離膜メーカーが製造する逆浸透膜モジュールに分離膜支持体として使用されている。現在、世界シェアの最大を誇る。年々増え続けている水処理市場。阿波製紙もその市場の動きを見逃さず、シェアトップを譲らないために事業を拡大している。2024年12月には、「分離膜支持体用不織布」を製造する専用工場が小松島市に誕生する。阿波和紙づくりから始まり、県内初の機械すき紙メーカーとして設立された阿波製紙は紙の可能性を引き出し、高い抄紙技術などを用いて機能紙を作り続けている。そしてこれからも国内外で機能紙製造のトップランナーの道を走り続ける。

世界で求められる機能紙
その未来を支えていく若手社員

幅広いニーズに応えられる技術や知識力が阿波製紙の強みで日々、機能紙の開発が行われている。徳島大学理工学部出身で入社1年目の森井峻登さん(25歳)は半年の研修を経て、研究開発部に配属。現在は機能紙の研究開発に携わっている。原材料の分散や凝集を行うことで仕上がりが変わるため、条件を細かく変えて試作を行う。1製品の立上げに原

DATA

阿波製紙 株式会社

TEL. 088-631-8100



設立 1916年2月
代表者名 代表取締役社長 三木 康弘
住所 徳島県徳島市南矢三町3-10-18
営業時間 8:45~17:15
休日 会社カレンダーによる
事業内容 機能紙の製造・販売
支店等 徳島工場、阿南工場、小松島工場、東京支店、みなとみらいオフィス

募集職種 研究開発部門、技術部門、営業管理部門、製造部門
勤務場所 徳島本社ほか
勤務時間 事務・営業系部門 8:45~17:15、製造部門 シフト勤務による3交代制
休日・休暇 年間114日、会社カレンダーによる
昇給・賞与 昇給年1回、賞与年2回
諸手当 役職手当、扶養手当、通勤手当、特殊作業手当、交替手当他
福利厚生 社会保険完備、共済会制度(医療費補助、各種慶弔、所得補償)、従業員持株会他

馬居化成工業 株式会社

創業425年。伝統を受け継ぎながら
新たな風を吹き込む化学品のスペシャリスト

精製硫酸マグネシウムの生産量・販売量
ともにシェアはなんと日本NO.1!

慶長4年、鳴門の地に塩田を開拓し製塩業として始まった馬居化成工業。時代の移り変わりとともに、製塩の副産物である苦汁(にがり)を原料とする製薬業へと発展し、現在では硫酸マグネシウムをはじめとする化学品の製造・販売を幅広く手掛ける。広大な本社の敷地には7つの工場があり、硫酸マグネシ



西條功一さん(左)と尾崎慎太郎さん(右)。自分の頭で考える、自分の考えを伝える、強い当事者意識、勇気づけで安心できる社風の4つのマインドが全社員のキーワード。

した入浴剤など、バスタイムが楽しくなる商品が店頭と並び、これらの商品を一挙に請け負っているのがNEHAN工場だ。スタッフ最年少・20歳の尾崎慎太郎さんは「歴史のある会社で、興味のあった製造業に携われることを知り入社を決意しました」と言う。多くの人とコミュニケーションを取りながらの仕事に楽しさを見出した尾崎さんは、目を輝かせながら「仕事のストレスはありません。先輩方はみんな優しく頼れる存在です。もっと仕事を覚えて尊敬されるような人になりたいです」と話す。社内では人材育成を目指してコミュニケーションの勉強会を開催するほか、自分の掲げた目標を達成した社員にはイノベーション賞が贈られるなど、様々な取り組みで社員のやる気を引き出している。

1. 精製硫酸マグネシウムを乾燥させる大型の機械。乾燥を担う流動層という箇所を通過を確認。
2. 出来上がった乾燥硫酸マグネシウムは機械を通して包装室に送られ、手作業で袋詰めする。
3. 2019年にできた一番新しい工場。毎日約50トンの精製硫酸マグネシウムが製造されている。
4. 原料を入れて製品を混ぜ合わせる機械。バスボムやバスソルトなどがここから生まれる。
5. 自社ブランド「NEHAN TOKYO」の無香料エブソムバスソルトやアロマエブソムバスソルト、バスボム。肌に潤いを与え、美肌をつくるほか、筋肉の疲労回復に効果があるとして美容家やアスリートからも注目を集める。



ウムを精製・乾燥・液体の3タイプに分け、さらにグレードによって製造工場を分けている。独自の技術で開発された日本最高純度99.99%を保证する特別グレードのもの、工業用の原料、医薬品の原薬、化粧品、食品添加物に至るまで多数の製品を取り揃えているのが特徴だ。7つの工場のうちの1つ、乾燥硫酸マグネシウムの製造工場を取り仕切るのは、入社7年目の西條功一さん。大きな工場にも関わらず、日中は2名で製造管理を担当。「ここでは原料を乾燥させて製品を完成させるのですが、季節や天候、気温などによって乾燥の度合いが違ってきますので、風の量や温度の微調整が大変です」と言う。基本的に24時間フル稼働させているため、勤務は交代制で引き継ぎには細心の注意を払う。「少人数で交代しているのが、コミュニケーションがとっても重要です」と西條さん。現在は工場主任として責務を担っているが「ゆくゆくは会社全体のことを考える立場でイノベーションを起こしていきたい」と、真剣な眼差しで語ってくれた。

日常に上質な癒やしを...
自社ブランド「NEHAN TOKYO」

馬居化成工業の自社ブランドとして表参道、有楽町、恵比寿に実店舗を構える「NEHAN TOKYO」。無常の世界に生きるすべての人たちの日常をちょっとやわらかくしたいというコンセプトで2015年に立ち上げられた。普段よく耳にするエブソムソルトとは硫酸マグネシウムのこと、これを原料に

DATA

馬居化成工業 株式会社

TEL. 088-685-4175



設立 1944年1月
代表者名 代表取締役社長 馬居 正治
住所 徳島県鳴門市撫養町黒崎松島60
営業時間 8:00~17:00(本社)
休日 土曜、日曜(本社)
事業内容 製造業、商社業
支店等 東京支店、大阪支店

募集職種 営業職(本社・東京支店)、品質管理職、製造職、開発職(※2023.12月時点)、本社営業職は入職後1~2年大阪支店で研修(家賃等は会社負担)、試用期間6カ月
勤務場所 徳島本社、東京支店
勤務時間 8:00~17:00(本社)、8:45~17:30(支店)
休日・休暇 土曜、日曜(完全週休二日制)、GW、盆休み、年末年始
昇給・賞与 昇給年1回(6月)、賞与年2回(6月、12月)※業績による
諸手当 通勤手当、役付手当、他資格による手当
福利厚生 制服支給、資格取得経費の助成 など

株式会社 シケン

歯科業界の未来を指揮する
共に成長できる歯科技工所

高品質なオーダーメイドの
歯科技工物で口の健康を支える

入れ歯や差し歯、クラウン（かぶせもの）、矯正装置などの歯科技工物の製作において、国内トップシェアを誇る会社が小松島市にある。昭和50年に「小松島歯研」として創業し、日本各地に26カ所の営業所と7カ所の技工所を置く株式会社シケンだ。現在、小松島市の本社には80人近くの歯科技工士が働いてい



（左から）歯科技工士の寺尾剛さんと湯浅万葉さん、業務部人事課の脇坂香凛さん。「話す、食べる、運動する…歯がないとできないことがたくさんあります」。シケンは人の生活を支えている。

技工物の納期を短縮できるため、各地の歯科医院に対しても積極的に提案している。
歯科技工士以外の約230人は営業職や事務職に就いており、歯に関する知識がない状態で入社した人がほとんど。入社後の研修で歯に関する重要な用語、歯科技工物の種類、使用する素材名などをじっくり学べる。先輩社員によるマンツーマン指導も充実しており、座学+実践のサポートを受け、独り立ちの準備ができる。新入社員全員で行くオリエンテーションを兼ねた2泊3日の農家体験では、上勝町の山あいでのわさびの収穫など農家さんをお手伝い。自然の中での農家体験を通して同期同士で協力し合い、交流を深める時間となっている。



- 1.2001年入社の寺尾さん。金属留め具はワックスを盛り上げて形を作るため、溶かしておくためのパーナーは必需品。
- 2.入社5年目の湯浅さん。「営業部のスタッフを通して、ドクターや患者さんからお褒めの言葉をもらったときにまた頑張ろうと思えます」。
- 3.各部署のリーダーが集まり進捗会議を行い、日々生産の平準化を行う。
- 4.歯科技工所は個人で営むところが多いなか、シケンは早い段階で企業化。クオリティと生産性を高めてきた。歯科技工物は年間約88.4万本製作している。
- 5.スポーツ選手が使用するマウスガード。外傷予防やパフォーマンス力向上のため、オーダーメイドで製作している。

る。オフィスに入ると各デスクで黙々と作業に打ちこむ歯科技工士の姿が印象的で目に留まる。天井からは「形成」「矯正」「ワイヤー」といった文字が吊り下げられている。記載されているのは部署名だ。人数が多いことのメリットを生かし、作業を細かく分業化している。部分入れ歯ひとつにしても、留め具の金属を加工する部署、歯の土台となる床（しゅう）と呼ばれる部分を作る部署、最後の仕上げをする部署など、7つの工程を要して完成する。分業化することで部署ごとの専門技術を高めやすくなり、作業効率がアップ。幅広い歯科技工物を短時間で正確に製作することが可能になる。

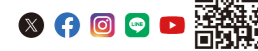
「共育ち」をスローガンに
業界全体を盛りあげる

「歯科技工物を通して患者さんの健康に貢献できることがやりがいです」と話す、歯科技工士の寺尾剛さんと湯浅万葉さん。患者さんそれぞれの口に合う入れ歯や差し歯などを作るのが大前提になるため、製作の際はミクロ単位の繊細な作業の連続。歯科医から送られてくる石膏模型が何よりも重要に。要望があれば、営業部のスタッフと共に歯科医院まで出向いて石膏の流し方をレクチャーしに行くこともあるという。歯科業界全体の未来を視野に入れた「共育ち」をスローガンに掲げているからこそ、率先して技術やノウハウの共有を行っている。近年は石膏模型がなくても歯型が取れる最新機器・口腔内スキャナーを活用。デジタル化を進めることで歯科

DATA

株式会社 シケン

TEL. 0885-32-2000



設立 1979年4月
代表者名 代表取締役 島 隆寛
住 所 徳島県小松島市芝生町西居屋敷55-1
営業時間 8:30~17:30
休 日 土曜、日曜、祝日
事業内容 歯科技工物の製造及び販売
支店等 四国・関東・関西など全国29カ所

募集職種 事務職、営業職、歯科技工士
勤務場所 事務職：徳島県本社、営業職：全国26カ所の営業所（転勤あり）、歯科技工士：全国7カ所の歯科技工所
勤務時間 8:30~17:30
休日・休暇 完全週休2日制（年間休日115日）、年末年始休暇、夏季休暇、GW休暇、年次有給休暇、特別休暇、介護・育児休業制度等
昇給・賞与 昇給年1回、賞与年2回
諸手当 交通費支給（上限30,000円）
福利厚生 各種社会保険（健康・労災・雇用・厚生年金）、各種社内研修制度、定期健康診断、退職金制度（勤続3年以上）、住宅補助制度、独身者用社員寮制度、団体保険制度

株式会社 GF

エンジニアこそGFの技術力の原点
地域の未来を創り、守る仕事

水資源が当たり前前に供給される
日常を支える、技術者の仕事

創業は1973年、前身である「藤崎電機」として阿南市に産声をあげた。創業初期は発電所や変電所の定期点検業務からスタートし、その2年後には自動制御盤の本格的な設計・製造を開始した。以来、エンジニアとして工場や発電所などの電気制御工事、産業工場・プ



米田さん(右)は羽方さん(左)を「新卒だけど、資格も知識もあって仕事の要領も良く、立派な即戦力です。安心して仕事を任せられる」と期待を寄せる。



風力発電の企画・開発から、建設・メンテナンスまでトータルソリューションカンパニーとして発展を遂げた。GFが目指すのは、クリーンなエネルギーの普及と社会のスマート化を通じて地域に根差す「Great Local company」である。事業においてはもちろんだが、このビジョンは2024年4月に移転する新社屋のコンセプトにも息づく。新天地は桑野川を挟んだ川向いで、クリエイティブな発想が活性化されるようにと洗練された設計でありながら、南海トラフ地震へ備え災害時には自給可能かつ防災拠点として地域に貢献できる機能を持つ。屋上は太陽光パネルが空と海と美しく融合する圧巻の眺めとなるよう計画中だ。GFが進む次のフェーズは、これまでにない新しい感動を生み出す可能性を秘めている。



1. 令和5年度に小松島市の芝生川排水機場の電気設備更新部分を受注。制御盤の更新工事は数十年に一度しかない分、高い精度が求められる。
2. 設計の図面と見比べながら正しく配線されているかひとつずつ丁寧に確認する。
3. 排水機場のゲート設備に上り、協力業者さんと施工箇所を確認指示する(米田さん)。
4. 入社1年目の羽方さんは9月までの研修を経て、エンジニアリンググループへ配属。先輩・米田さんのもて仕事でゼロから教わった。
5. 2024年4月に新設される新社屋のイメージ。一般の人でも自由に立ち寄れるカフェや広場も併設し、日常から地域の人が集える憩いの場をつくる予定。

ラントの電気・建設工事など業容を拡大。徳島県内に本社を置く会社のなかで、電気制御盤の設計から施工までを一貫して担える会社は大手を除くと数えるほどであり、「この半世紀で積み上げた歴史と確かな技術力がGFの礎」となっている。

今、この技術力は若い世代に受け継がれ、私たちの「当たり前日常」を支えている。エンジニアリンググループで現場監督を務める技師・米田浩司さん(28歳)と羽方晴輝さん(19歳)は、インフラ設備のメンテナンスや電気工事を担当。現場規模は小さくても、なかには数十年に一度という排水機場の設備更新工事もある。排水機場とは大雨による水害を未然に防ぐために、排水ポンプで雨水を河川に排出させる設備で、川が多い徳島にはなくてはならない施設だ。こうしたインフラ設備が平常に稼働しているのも日頃からしっかりメンテナンスを行っているからだ。「電気は目に見えない分、難しいことも多いけれど、大きな災害を目的にすると改めて地域で暮らす人の生活に直結する仕事を担っていることを実感し、身が引き締まる」と米田さん。GFの技術力をこの先の未来へ受け継ぐ、立役者の一人となることは間違いない。

持続可能な社会の実現に向けて
次なるフェーズへ歩を進める

藤崎電機の子会社として設立した「ガイアパワー」と合併し、GFとして新たな歴史を刻み始めて早5年。持続可能な社会の実現に向けて、自然エネルギーである太陽光発電と

DATA

株式会社 GF

TEL.0884-21-0555



設立 2011年10月
代表者名 代表取締役 藤崎 耕治
住所 現在/徳島県阿南市辰巳町1-38
新住所/徳島県阿南市黒津地町山下5-1(2024年4月頃本社移転予定)
営業時間 8:30~17:30
休日 土曜、日曜、祝日
事業内容 太陽光発電、風力発電、エンジニアリング
支店等 東京支店、福島支店、鹿児島支店、宇和島事務所

募集職種 【中途】電気・土木・建築施工管理技士(経験者)、電気主任技術者(経験者)、電気通信技術者、電気工事士、企画営業(再エネ)【新卒】電気・土木現場監督/現場代理人、電気計装工事、電気設備工事、企画営業(再エネ)※ともに試用期間6ヵ月
勤務場所 本社(将来的に転勤の可能性あり)
勤務時間 8:30~17:30(休憩60分)
休日・休暇 週休2日制(会社カレンダーによる)、GW休暇、夏季休暇、年末年始休暇、有給休暇、誕生日休暇、時間単位有給休暇取得制度(1時間単位での取得が可能)、育児休業・休暇制度 ※年間休日120日(2023年度実績)
昇給・賞与 昇給年1回(4月)、賞与年2回(7月、12月)
諸手当 通勤手当、資格手当、家族手当など
福利厚生 各種社会保険(雇用・労災・健康・厚生)、退職金制度(確定拠出年金、退職一時金)

株式会社 ヒラノファステック

あらゆる構造物に欠かせない
「六角ボルト」を素早く、正確に

納期を意識した生産体制
大型機械で効率アップ

国道192号線を徳島市中心部から西へ向かっていると、田畑の向こうに六角形のマークと「HIRANOFASTECH」と大きく書かれた工場が見える。昭和5年に創業し、ボルトの製造を始めて以来、ねじメーカーとして活躍するヒラノファステックの本社だ。ここでは橋梁、道路、建物などさまざまな構造物に用



「残業は月に10時間程度で、通常は18時にはみんな終業しています」と社長の平野さん(右)。時間単位で有給休暇がとれる制度も整えている。

希望する納期に応えられるよう最善を尽くしている。

50代のベテラン社員と肩を並べ、若手社員を牽引する存在なのが入社11年目の吹上聖さん(32歳)。ボルト製造を行う機械操作に加え、メンテナンスにも対応できるよう修業中。ベテラン社員を本手に修理技術の腕を磨き、習得に努めているところ。

製造現場は機械の音が大きくスタッフ同士のコミュニケーションが取りづらい。作業環境を改善するために、週に2回、班ごとに15分ミーティングを行っている。それを月に1回「5S発表会」と題して班ごとに発表している。5Sとは「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「つけ」。より効率よく、より安全に作業するための対策を各々で考え、共有し合っている。

株式会社 ヒラノファステック

1. ヒラノファステックの製品を作るうえで必要不可欠な主力機械「ヘッダー」を稼働している吹上さん。
2. 仕上がった外径10ミリ、長さ100ミリの六角ボルト。
3. ぐるぐると巻かれているのはボルトの鉄原料。2トンもの重さがある。ここから様々なボルトが生み出されていく。
4. ボルト製品は約1カ月半のストックを社内倉庫に常備している。豊富に在庫を抱えているため、お客さまから急な依頼があった場合でも即納品が出来るスピーディさがヒラノファステックの強みだ。
5. 完成した六角ボルトは機械口ポットによって次々に箱詰めされる。



いられているJIS規格の「六角ボルト」を年間約5000トン製造している。「六角ボルト」と一口に言っても、外径は6ミリから24ミリまで、長さは15ミリから200ミリまで5ミリおきに展開し、1500種類にも及ぶ。「規格品で形状が決まったものを作っているのだから、当社のウリは納期の早さと品質の高さです」と話すのは代表の平野靖雄さん。30〜40年前から積極的に大型機械を導入して製造工程の自動化を進め、生産力を高めてきた。主力である「ヘッダー」は、六角ボルトの頭部を形作る機械。コイル状に巻かれた鉄原料を切断するところから、トリミングして規格通りの形まで打ち抜くところまで、3工程で一気に完了することができる。その他の機器も合わせて同時に30台が稼働する日もある。平野さんは「頭部に「HF」と記されているのがヒラノファステックの製品。空港や高速道路などでボルトを目にすると、職業病でつい頭部のマークをチェックしてしまします」と表情をゆるめる。

ものづくりを支えるのは
生産技術×メンテナンス力

納品までのスピードを維持するために重要になってくるのが機械のメンテナンス。機械の細かい不具合や故障は、専門業者に頼らず現場のスタッフで修理を行っている。「機械メーカーが県外にあり、故障したら自分たちが何とかするしかなかったんです。それが功を奏し、今のものづくりに役に立っています」と平野さんは振り返る。常にクライアントが

DATA

株式会社 ヒラノファステック TEL.088-642-1039		設立 1930年4月 代表者名 代表取締役社長 平野 靖雄 住所 徳島県徳島市国府町観音寺582-1 営業時間 8:00~17:00 休日 日曜、祝日、土曜は会社カレンダーによる(土曜出勤は年間10日程度) 事業内容 JIS規格六角ボルト及び冷間鍛造部品製造 支店等 なし	募集職種 工場内製造作業(機械調整、機械修理、製品検査) 勤務場所 本社工場 勤務時間 8:00~17:00 休日・休暇 113日+計画有給5日使用 昇給・賞与 昇給年1回(4月)、賞与年3回(7月、12月、決算賞与10月) 諸手当 家族手当、交通費など 福利厚生 社会保険完備、社員旅行など
---	--	--	--

株式会社 ヨコタコーポレーション

徳島県西部から活躍の舞台は世界まで！
グローバルな人材育成にも尽力

自動車部品製造×FA技術職
技術の両輪で100年企業を目指す

徳島県吉野川市に本社を構えるヨコタコーポレーション。同社の主力事業はベアリングレースや自動車部品旋削加工技術で、生産部門において6割の売上を占める。ベアリングとは自動車部品のひとつであり、機械のなかの軸を滑らかに回転させる部品のこと。納品先はトヨタグループに属する日本を代表する



IOTにチャレンジし、社内業務の効率化に貢献している生産課の三並さん(写真右)。「社員はみんな仲が良く、質問もしやすい雰囲気です」と、笑顔が眩しい。

生1名のインターンシップ受け入れを行うほか、現地で採用したタイ人が徳島工場にて技術を学ぶなど、人材交流も推し進めている。また、これまでの仕事のやり方を通信機能を用いて業務効率化を図るIOTの導入により、社員のチャレンジ精神が育まれているという。これまで生産課で材料の発注や出荷、部品の販売などを担当していた三並綾さんも外部研修を受け、自分でも勉強するなどしてシステムづくりに挑戦。今まで手書きで行ってきた製造品の生産数や進捗が、IOT導入によってリアルタイムで把握できるようになったという。IOTは各部署で強化されており、これまでの業務に捉われず自分の強みや専門性を活かしながら若手社員も活躍の場を広げている。



- 1.FA技術職(機械設計)で部品の組立・調整などをメインに担当する富樫さん。設備によって調整の仕方は毎回異なるので、飽きがちに新鮮な気持ちで臨んでいる。
- 2.入社2年目の柴崎さんはFA技術職(電気制御設計)に所属。現在は部品の組立や配線のほか、IOTの開発に取り組んでいる。
- 3.電機制御設計で丸8年を迎える小林さん(写真左)。新しい設備機械にプログラムや電気配線などを組み込み、プログラムどおりに正常に動作したときの達成感は格別だという。
- 4.ベアリングレースや自動車部品の一例。これらを作り出す、機械設計や電気制御設計も自社の技術だ。
- 5.ケーブルひとつひとつの接続も丁寧に手仕事で行う。



製造ラインや、自動車メーカーなど。直接目にするには少ないかもしれないが、トヨタ車にはほぼヨコタコーポレーションで加工された自動車部品が搭載されている。こうした製造部門を支えるのが、FA技術職(機械設計・電気制御設計)だ。ヨコタコーポレーションの「技術力」としてもうひとつの柱であり、生産工程の自動化を図るFA機械の開発・設計・製作を行う。自社の生産設備で自社の製品づくりを可能にしているのは大きな武器であり、技術の両輪として会社の成長を加速させている。2024年秋には、阿波市にEVベアリング加工の専門工場が新設される。100年企業を目指してヨコタコーポレーションの挑戦はまだまだ始まったばかりだ。

グローバルな人材育成とともに
社員のチャレンジ精神も育む

ヨコタコーポレーションで製造される自動車部品は国内にとどまらずアメリカ、タイ、インドネシアなど海外にも出荷されている。機械部のメンバーは徳島をベースとしながら海外にも出向き、技術の研鑽を積むなど世界と繋がる仕事ができるのが醍醐味だ。2018年にはタイ工場を設立。「タイは自動車産業が発展しているが、日本同様に少子高齢化による人手不足が深刻。今後ますます省人化技術が求められる」と、横田勝己社長。タイ工場設立とともに取り組んだのが、グローバルな人材育成を目的とした「徳島県地域グローバル人材育成事業」だ。これまでにタイ工場で阿南高専生1名、徳大

DATA

株式会社
ヨコタコーポレーション

TEL.0883-25-2121



設立 1960年4月
代表者名 代表取締役社長 横田 勝己
住所 徳島県吉野川市川島町学社4-2
営業時間 8:00~17:00
休日 会社カレンダー及び業態により異なる
事業内容 ベアリングレース・自動車部品旋削加工、FA機械の開発・設計・製作
支店等 川島本社工場、機械工場、市場工場など

募集職種 ①自動車部品の製造・品質管理職 ②FA技術職(機械・電気)※試用期間3カ月
勤務場所 吉野川市、阿波市
勤務時間 ①2交替勤務(7:00~16:00、8:00~17:00、19:00~4:00等) ②8:00~17:00
休日・休暇 年間休日108日、介護休業・育児休業(会社指定カレンダーによる)
昇給・賞与 昇給年1回(5月※直近実績2.5%)、賞与年2回(7月、12月※直近実績年間3.3カ月)
諸手当 時間外手当、通勤手当、深夜手当、交替手当、公資格手当、役付手当、職務手当、赴任手当、地域手当、配偶者扶養手当 他
福利厚生 各種社会保険完備、退職金制度(401K、中退共)、誕生月祝、永年勤続表彰、生活習慣病予防検診補助(35歳以上)、あわ—ず徳島会員特典、スポーツ観戦チケット(法人会員)他

株式会社 ワイ・ビー・ケイ工業

自然の土で目にも地球にも優しく
次世代の住環境を創りあげる

土の風合いを活かした
日常風景になじむ防草材・舗装材

会社の看板を背負う主力商品「ガンコマサシリーズ」。インパクトのある名前の商品だが、一体何かというと自然土を用いた防草材および舗装材のこと。日本の山からよく採れる真砂土（まさど）を原料に、独自開発した固化材を混ぜ合わせている。一般家庭であれば草むしりで困っている場所にガンコマサを



坂田さん(写真中央)のフットワークの軽さや営業力は、入社後1カ月間のロープレで身についたもの。「毎日ロープレするうちに商品のことも詳しくなりました」。

まわる。商品を卸している商社や建材店にとどまらず、実際に商品を使用する建設会社や公共工事の発注を担う官公庁に足を運び、環境や景観を重視した防草材・舗装材であることをアピール。初めて施工が行われる場合は積極的に現場に立ち会う。商品のポテンシャルを最大限に引き出すために水の量や施工のコツを直接伝えている。

専務取締役の山田達也さんと坂田さんは役員と若手社員という間柄ながら、「達也さん」「さかちゃん」とフランクに呼び合う距離の近さ。「分からないことがあったらすぐ相談できる上司や先輩ばかりです」と坂田さんが言うのも納得。社員への親身な姿勢が環境に配慮した製品づくりや施工時の手厚いサポートにつながっている。



1. 既存商品のテストや新商品開発に向けて研究を行う開発部研究室。様々な素材を混ぜ合わせて実験し、触った時の固まり方や強度をチェックする。
2. ガンコマサの原料となる真砂土。この自然の土を舗装に用いるからこそ、アスファルトやコンクリートの舗装に比べて表面温度を抑えられる。
3. ワイ・ビー・ケイ工業で働く営業マンの必需品「山中式土壌硬度計」。この道具を使って施工した場所の強さをチェックする。
4. 営業部でのひとコマ。社内で最も若手の坂田さんは愛されキャラ。和やかなムードで打合せ中。
5. ガンコマサシリーズの大半が徳島本社で作られている。一日におよそ2000袋を製造。倉庫にストックされているのは、自然土防草材の「ガンコマサ」と、より高強度に仕上がる土舗装材の「スーパーガンコマサ」。

まいて水をかけると土の景観を残したまま固めることができ、やっかいな雑草が生えるのを防げる。ガンコマサシリーズは姫路城やまんのう公園といった有名なスポットをはじめ、各地の道路や球場、発電所にいたるまで身近な場所で活躍している。「土を固める」ことを目的にすれば、コンクリートやアスファルトでも達成できる。ガンコマサシリーズが大切にしているのは「土から始まる美しい景観づくり」。真砂土を原料にすることで慣れ親しんでいる土の風合いのまま防草や舗装の機能を果たせる。また、粉碎すれば土に還る環境に配慮した商品でもある。

1961年の創業当初はコンクリートのブロック製造からスタートし、生コンクリートや乾燥モルタルなどを手がけてきた。水を混ぜるだけで簡単に使える乾燥モルタルがヒントとなり、土を固める技術を追求。その頃は開発部がなく、土を乾燥させる設備も揃っていなかった。社長自らコンロとフライパンで土を炒って乾燥させ、実験を繰り返して出来上がったのが「ガンコマサシリーズ」だ。それが1998年のこと。現在は全国約700社が愛用する国内トップクラスの自然土舗装材に登り詰めた。

なんでも相談できる関係性が
若手の営業力を伸ばす

営業部の坂田知哉さん(25歳)は入社3年目にして福岡営業所を任された若手のホープ。月の半分は福岡に向き、九州各県に点在する70〜80社の取引先へと縦横無尽に駆け

DATA

株式会社
ワイ・ビー・ケイ工業

TEL.088-642-1332



設立 1961年4月
代表者名 代表取締役 山田 茂人
住所 徳島県徳島市国府町延命385-1
営業時間 8:30~17:30
休日 土曜、日曜、祝日、年末年始、夏季休業
事業内容 土系舗装材の製造販売
支店等 東京営業所、大阪営業所、福岡営業所

募集職種 営業職(訪問先は商社や役所等、1日数件~10件程度訪問。慣れるまで同行あり)、パソコン入力あり(日報、見積書作成など)※試用期間3ヵ月
勤務場所 本社(転勤の可能性あり)
勤務時間 8:30~17:30(休憩60分)、時間外労働/月平均1.5時間
休日・休暇 土曜、日曜、祝日、1月~3月の繁忙期は土曜出勤あり(年間休日120日)、年末年始、夏季休暇、特別休暇、産前産後・育児休暇、看護・介護休暇
昇給・賞与 昇給年1回、賞与年2回(勤続1年以上)
諸手当 住宅手当、家族手当、通勤手当、出張手当
福利厚生 社会保険完備、無料駐車場(徳島)、作業服貸与、定期健康診断、結婚祝い金、出産祝い金、疾病見舞金、弔慰金、災害見舞金、インフルエンザ予防接種費用一部会社負担、再雇用制度

共和ライフテクノ 株式会社

本革以上の表現力と使いやすさ
「合成皮革」の可能性を追い求める

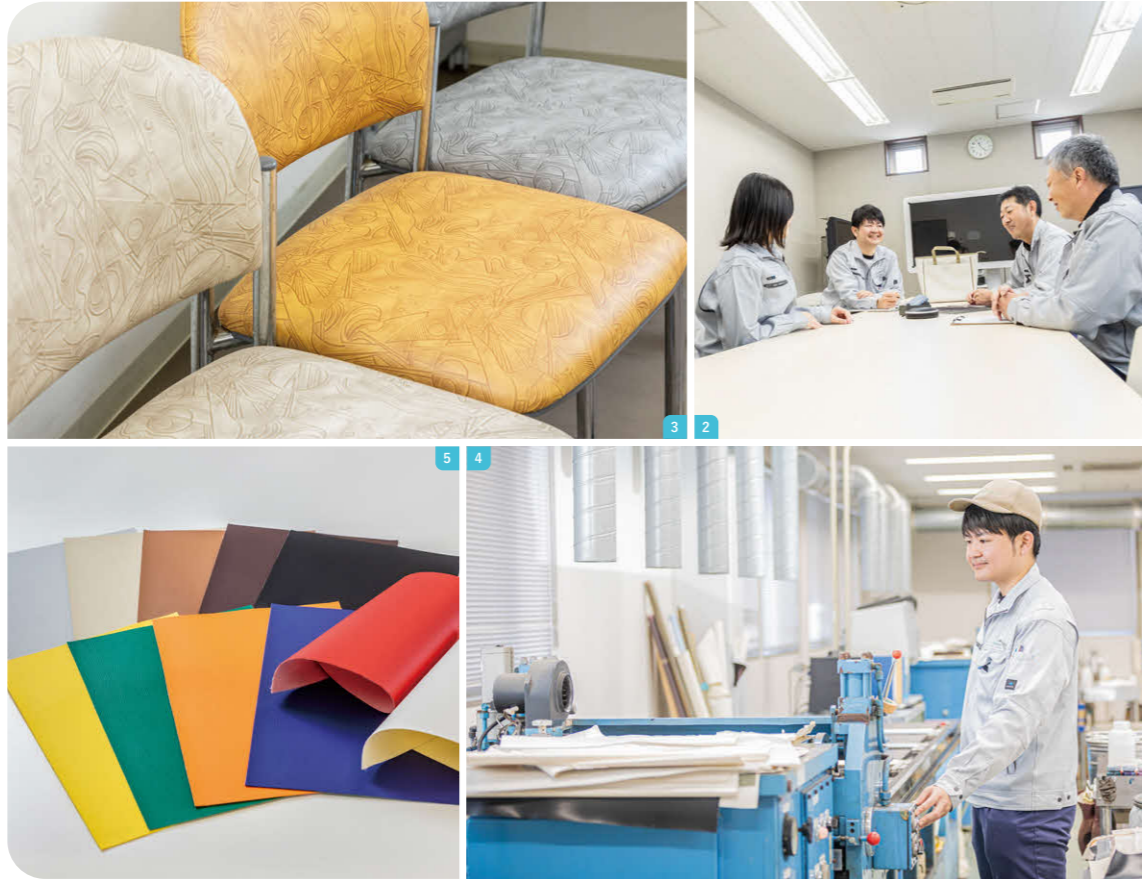
千種以上のバリエーションを誇る
ライフスタイル材

靴や鞆、家具に使われる合成皮革や、住宅の内装材等に活用される化粧紙・化粧フィルムなどを手がける。本社にある技術本部では合成皮革の開発を中心にしている。合成皮革は、ポリウレタンが主成分の「PUレザー」と塩化ビニルが主成分の「PVCレザー」に分けられる。本革の代替品にふさわしい質感



共和ライフテクノに30年勤める矢竹義典さん(写真右)。ヨーロッパのマテリアル展に足を運ぶことも。

日々の努力が実ったと感ずるのは身近なところで自社製品を見かけたとき。「作った素材がショッピングセンターや飲食店のソファに使われているのを見ると嬉しさがこみあげてきます」と、寺山さんや技術本部の他のメンバーも声を揃える。
数年前から社内制度に新たな動きがあり、昨年は中堅社員に向けたキャリアアップのための研修を見直した。研修場所を社外へ移し、外部講師を招いて新鮮な環境で実施。未来の管理職が育つ仕組みを整えている。2年前には「クラブ活動補助」を福利厚生にプラス。社内仲間を集めてクラブを作ると補助金が支給され、活動費に充てられる。実際、複数のクラブが設立され、部署間の垣根を越えてコミュニケーションが活発になっているそうだ。



- 1.合成皮革のピーカー試作を行う技術本部の寺山依里奈さん。石油系素材の一部を自然素材に置きかえ、環境に配慮した合成皮革の製作にも取り組む。
- 2.新商品について打ち合わせをする技術本部のみなさん。既存商品のフィードバックも同時に実施することが多い。
- 3.「幾何学柄」と社内内で呼ばれているPVCレザーを用いた椅子。通常はエンボス加工で凹凸をつけるところをプリントで表現し、メンテナンスを簡単に。
- 4.技術本部に設置された校正機。試作した合成皮革やPVCレザーにプリントを施す。
- 5.ソファに使用されることが多いPVCレザーのサンプル。使い勝手のいいワンカラーのシンプルなデザイン。

や革独特のシワを再現したのが「PUレザー」。見た目だけでなく耐久性や使い心地を追求し、常に上質な合成皮革を製造している。反対に機能面を重視し、本革よりもメンテナンスしやすい商品を作ることも。あえて凹凸をつける加工を施さずにプリントで革の陰影を表す場合もある。「PVCレザー」はリーズナブルで加工がしやすく、汎用性が高い素材。グラビア方式という印刷によって多種多様な柄を展開できる。

共和ライフテクノが目指すのは、現代のライフスタイルや流行に合った商品。製品化の前には必ず試作を行い、色合い、耐久性、触感をチェック。何度も試作を重ねて製品化に漕ぎつける。これまでに千種を超える合成皮革が誕生している。また、環境に配慮した「バイオヴィーガンレザー」の開発にも注力。廃棄予定の竹やリンゴを粉にし、充填材として再利用するなど、地球のすべてのものに優しい製品づくりを行っている。

ピーカー試作で生まれる
新しい素材やカラー

技術本部の寺山依里奈さん(24歳)は入社2年目。入社して半年間は製造の現場に立って、商品ができるまでの流れを実際に目で見て学んだ。そこから半年は技術部でピーカー試作等の実務を通して原料や素材を勉強。「必要な専門知識が多いので、原料一つひとつの入れる目的を理解して覚えるようにしています」と、仕事に真摯に取り組んでいる。1日に2、3色をピーカー試作し、研究開発に努める。

DATA

共和ライフテクノ
株式会社

TEL. 088-686-2155



設立	1950年11月
代表者名	取締役社長 藤坂和義
住所	徳島県鳴門市里浦町里浦花面85
営業時間	8:00~17:00
休日	土曜、日曜、その他会社カレンダーによる
事業内容	各種合成皮革製品の製造・加工・販売
支店等	本社鳴門工場、袋井事業所、東京営業所、阪神営業所、福岡営業所

募集職種	①製造 ②生産技術(試用期間3カ月:期間中の給与・待遇は正社員と同じ)
勤務場所	本社鳴門工場
勤務時間	①製造 8:00~17:00、16:55~1:55(実働8時間)※2交代制 ②生産技術 8:00~17:00(実働8時間)
休日・休暇	週休二日制(土曜、日曜)、GW休暇、夏季休暇、年末年始休暇、特別休暇(慶弔・永年勤続)
昇給・賞与	昇給年1回(4月)、賞与年2回(6月・12月)※2023年実績
諸手当	資格手当、子ども手当、通勤手当 他
福利厚生	作業服貸与、社員食堂、食事手当、シャワールーム、借上社宅制度、退職金制度、クラブ活動補助、社会保険制度(健康保険はトヨタ関連部品健康保険)

四国化工機 株式会社

機械事業・包装資材事業・食品事業
3事業でつくる、未来の食文化

徳島から世界へ
グローバルに羽ばたく食品機械

コンビニやスーパーで見かける紙パックの牛乳やプラスチックボトルの飲料、ヨーグルト、アイスクリームなどを思い浮かべてほしい。これらの充填や包装をする食品機械メーカーとして、国内はもとより世界65カ国に顧客を持つ会社が徳島にある。元々食品産業界向けのタンクを中心とした装置メーカーとして



社員の中には3世代が四国化工機で働いている家族もいるそうで、労働環境の良さや社員を大切にしている会社の姿が見受けられる。

でも発展を遂げた四国化工機。社員のスキルアップのための研修制度をはじめ、各種手当や福利厚生が準備されている。中でもサークル活動は、バレー、自転車、釣り、ゴルフなど多岐にわたり、軽音楽部は「とくしま職場対抗バンドコンテスト」で3度の優勝とプライベートでも活躍の場を広げている。また、子育てサポート企業として厚生労働大臣認定の「くるみん認定」を取得。「技術部には女性が少ないですが、子育てと家事と仕事を両立できる環境になってきているので女性社員が増えたら良い」と言う島原さんから女性社員の仕事の後押しをしている。仕事にはストイックに取り組み、プライベートでは好きなことをして楽しむ、そんなオンオフの切り替えのできる企業の姿が垣間見える。



- 1.「既存の機械より使いやすく、省スペース、少人数で扱えるような新しい機械を目指しています」と、田和さん(写真右)。
- 2.牛乳パックのような屋根型紙容器の成形充填を行う大型の機械。技術者によって点検やテストが行われる。
- 3.機械はタッチパネルで操作できる。
- 4.技術部内にあるミーティングルームでは立ったままで会議。短時間でテキパキと議論することが目的である。
- 5.技術部のフロアには100名以上の社員が、「各メーカーからの依頼を受けて設計に取り掛かります」と、樋口さん。



スタートし、後に食品機械メーカーとなり、日本初のプラスチックボトル充填シールラインを実現。現在は紙容器成形充填機、カップ充填機、ボトル充填機、シール機、包装機など様々な食品機械の企画、設計、製造、販売、サポートまでを手掛けている。牛乳などの屋根型紙容器成形充填機の国内シェアは70%を誇る。

広い工場内ではいくつもの大型食品機械が組み立てられ、試運転、チェックの後、各企業へと納品される。さらに納品された機械の支援サポートとして技術者は各企業へ赴き、商品完成までの重責を担っている。「自分たちが携わった商品が店頭に並ぶ時は本当に嬉しいですね。特に長い年月を経たものや苦労して完成させたものには強い思い入れがあります」と微笑むベテラン技術者の田和さん。緻密で大型の食品機械は、さぞ大人数で設計するのかもしれないが、中堅技術者の樋口さんは「機械の設計は2〜3人で行います。大きな機械を作り上げる達成感は何とも言えません」とさらりと語っている。そして機械の頭脳部分である電装設計を行っているのは課内で紅一点の島原さん。「目に見えない情報を設計しているの、自分の作ったプログラムが思い通りに動くのが責任重大です」と語る。

働きやすさを重視した
社員のための環境づくり

食品機械メーカーだけでなく、食品用の紙容器やプラスチック容器を製造販売する包装資材メーカーや自社製の豆腐自動製造機を用いて豆腐などを作る食品メーカーとして

DATA

四国化工機 株式会社

TEL.088-698-4141



設立 1961年5月
代表者名 代表取締役社長 樋口 滋
住所 徳島県板野郡北島町太郎八須字西の川10-1
営業時間 基本 8:15~17:00(本社)
休日 土曜、日曜、祝日
事業内容 液体食品充填包装機の製造販売、食品用包装資材の企画製造販売、大豆加工食品の製造販売
支店等 東京・大阪・鳴門事業所、阿南・御殿場食品工場など

募集職種 機械技術・包材技術・食品技術・研究開発・営業・管理
勤務場所 東京、静岡、大阪、兵庫、徳島
勤務時間 8:15~17:00 実労働8時間(休憩45分)
9:00~17:30(東京・大阪)実労働7時間30分(休憩1時間)
休日・休暇 完全週休2日制(土曜、日曜、祝日・GW休暇・夏季休暇・年末年始休暇、リフレッシュ休暇、育児・介護休業ほか)、年間休日125日(計年休3日含)
昇給・賞与 昇給年1回(4月)、賞与年2回(7月・12月)
諸手当 通勤手当・都市手当・家族手当・別居手当・外勤手当・管理職手当・専門職手当
福利厚生 各種社会保険完備、確定拠出年金、企業年金、団体保険、慶弔金、社員表彰、各種サークル活動、語学教室

四国化成工業 株式会社

“独創力”を礎に
新しい感動と価値を生み出す

革新的な発明と技術力で
常に世界を一步リード

1947年に香川県で化学繊維レーヨンの中間原料メーカーとして創業した「四国化成」。以来、化学品から建材へと事業領域を拡大し、高い技術力と開発力で業界トップシェア製品を生み出している。タイプの異なる事業の「早い意思決定」と「競争力」を高めるため分社化し、設立されたのが「化学品」を担う「四国化



「顧客のニーズに迅速に応えられるところが強み」と語るのは、半導体材料など最先端分野の製造に携わる勝瀬睦希さん(21歳・左)。多様性を認め若手の挑戦を後押しする風土も受け継がれている。

だけでなく独創力で、「一歩先行く提案」型企業を目指して長期ビジョン「Challenge100」を掲げている。2030年までに売上高1000億円を目指す財務目標などに加え、挑戦を後押しする風土の醸成や人材づくりの改革方針も示した。多様な働き方に対応した就労環境の整備や、成長意欲を支援する仕組みづくりは変革の第一歩。個人の挑戦を促し、公正に評価する仕組みを構築することで、社員一人ひとりの豊かな人生を応援している。創業以来、受け継がれてきたモノづくりへの「純粋な情熱」と「使命感」。それは困難があろうとも諦めず工夫を凝らし、不可能を可能にしてきた歴史に他ならない。先人たちから受け継ぐその独創力で「四国化成工業」は今後も新たな道を切り拓いていく。



- 2021年に完成した「TAP-4」では、5G通信や車の自動運転技術などに使われる超微細な半導体の材料を試作から量産まで一貫体制で製造している。
- 工場内設備の保守・点検業務を担当するプラント技術課 工務係の溝添雄大さん。回転機器の振動を専用機器で計測し、記録に残す。
- 2022年に稼働開始した塩素化イソシアヌル酸の新プラント「NEO2022」。稼働により工場全体での生産能力は稼働前の約1.6倍になり、国内外の需要に対応している。
- 現場での機械操作やデータ監視だけでは把握しきれないトラブルなどに対応するため、管制室でも化学プラントの運転状況を管理している。
- 「WASHMANIA」洗濯槽クリーナーは、塩素のプロである化学メーカーのノウハウと技術から生まれた一般消費者向けの人気商品だ。

成工業」だ。広大な敷地を有する徳島工場では水回りの殺菌・消毒に使用される化学品が生産されている。中でも日本で初めて事業化に成功して国内シェア1位を誇るブルーの殺菌・消毒剤「ネオクロール」は海外でも広く使用されている。また、最先端の半導体材料や電子材料用の接着剤など、最先端分野で採用されている機能材料製品群の生産もニーズの高まりとともに急拡大。創業以来受け継がれてきた企業理念「独創力」を礎に、世界を一步リードする革新的な発明と技術力で、新しい感動や価値を常に生み出し続けている。

「独創力で社会課題を解決してきたリーダーディングカンパニーを最前線で支えるのが、チャレンジ精神にあふれる若い人材だ。「部署内で意見を出し合い、コミュニケーションを図りながら安定した生産に繋がる業務を行っています。年齢に関係なく重要な仕事も任せてもらえるので自らの成長とやりがいを感じています」と話すのは溝添雄大さん(26歳)。所属するプラント技術課 工務係では、本来であれば外部に発注するケースが多い設備の修理や保守の対応も自社で行っているという。また製造部に所属する戸城望武さん(26歳)も「通常業務の中でも一人ひとりが常に考え、仕事環境の改善や無駄なコストを無くす意識を持っていて、毎日がとても刺激的」と、仕事への誇りが色濃くにじむ。「四国化成グループ」はさらなる発展を加速させるため、社会のニーズに応える

DATA

四国化成工業 株式会社

TEL.0120-459811



設立 2022年1月(創業1947年10月)
代表者名 代表取締役社長 濱崎 誠
住所 香川県丸亀市土器町東8-537-1
営業時間 9:00~17:00
休日 土曜、日曜、祝日ほか
事業内容 化学品の開発・製造・販売等
支店等 徳島工場、丸亀工場、幕張支社、大阪支社、R&Dセンター、海外ほか

募集職種 製造技術職・品質保証職・プラントエンジニアリング職・製造職(県外転勤の可能性あり:丸亀工場ほか) ※試用期間3カ月
勤務場所 徳島工場 北島事業所(徳島県板野郡北島町江尻内中須1)
勤務時間 製造技術職・品質保証職・プラントエンジニアリング職:8:20~17:00
製造職:3交代シフト制(8:00~16:00, 16:00~0:00, 0:00~8:00)
休日・休暇 製造技術職・品質保証職・プラントエンジニアリング職:完全週休2日制(年間124日)、製造職:会社カレンダーのシフト制による月9日休み(年間110日)
昇給・賞与 昇給年1回(4月)、賞与:年2回(6月・12月)※年間6.10ヵ月(2023年実績)
諸手当 食事手当、時間外手当、通勤手当など
福利厚生 寮・社宅制度、社会保険完備、財形貯蓄制度、持株制度、住宅建設資金貸付制度、共済組合、互助会、国内外契約保養施設あり、各種クラブ活動補助あり

東光 株式会社

ひとりひとりの“からだ”と向き合う
ストッキング業界のパイオニア

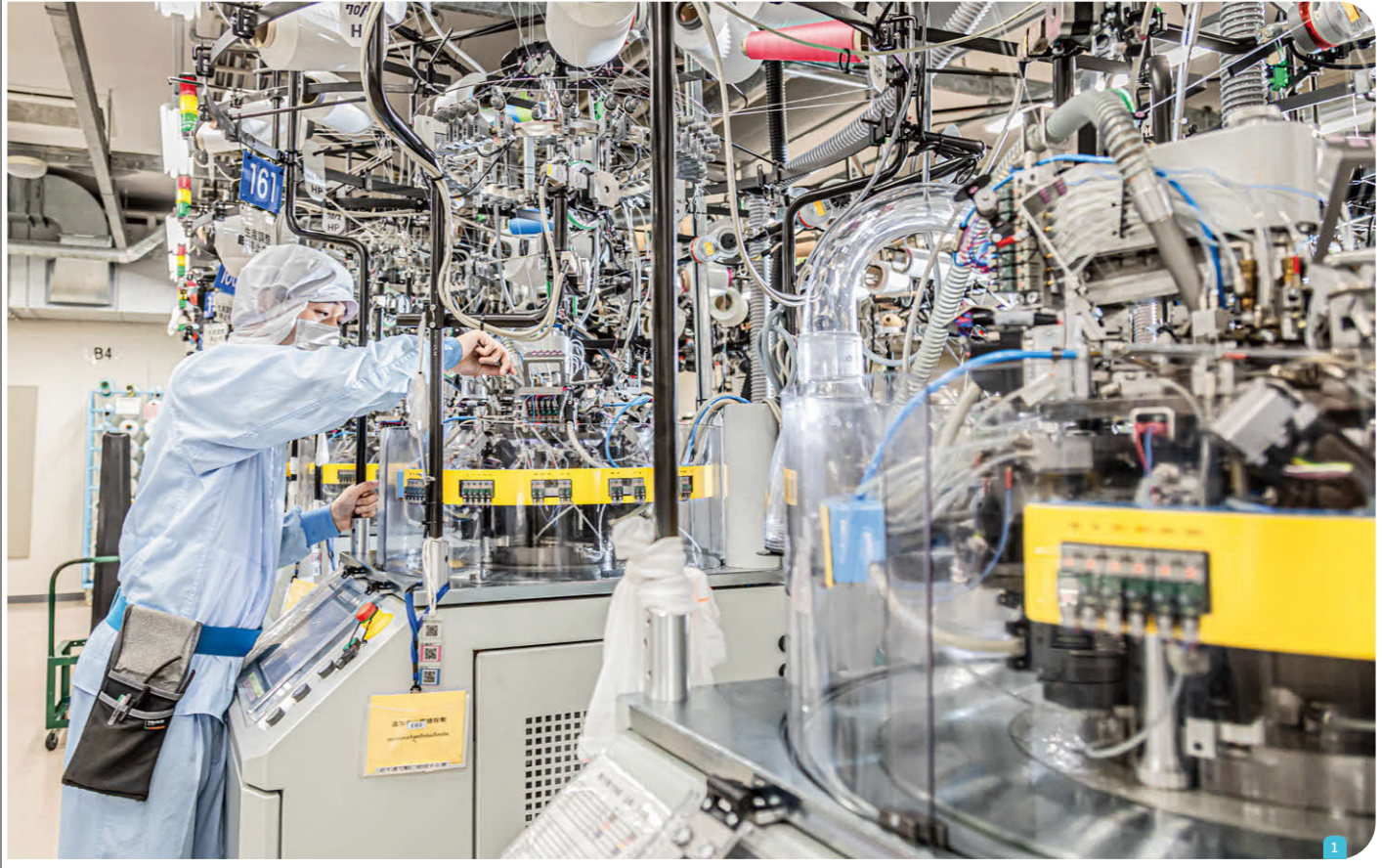
業界をリードしてきた
独自の開発力と高い品質

1946年に創業し、業界初の女性用パンテイスティングの開発に始まり、シームレスや医療用弾性ストッキングなど、これまでにない繊維製品の開発・製造を行ってきた東光。「ひとりひとりの“からだ”に向き合うこと」をモットーにもものづくりに取り組み、患者さんの声やお客さんのニーズを聞いて改良



今回取材をした生産部の皆さん。技術保全班班長の藤本さん(写真左)は、若手の關さん、松崎さん、中野さん(写真右から)の3人を「まじめで仕事に真摯に取り組む」と高く評価している。

から製造、出荷まで自社完結していることに魅力を感じて東光に入社。時に別工程の人と連携を取りながら質の良いストッキングが作られるよう切磋琢磨している。同じ技術保全班の關優奈さん(1年目)は、お客さまの足に合わせたストッキングを作ることにより「糸を感じ、運転班の松崎巧さん(2年目)は「糸を常に切らない」「素早くエラーに対応する」など、生産効率が高まるよう仕事ができたと達成感があるのだと言う。技術保全班班長の藤本紀且さんによると、3人とともに教えたことをきちんと理解し仕事に取り組んでいるとのこと。このように仕事に真摯に向き合う姿勢が、東光が掲げる「ひとりひとりの“からだ”と向き合う」ものづくりに支えている。



- 1.写真は2022年に導入したドイツ製の最新の丸編機。編機ごとに対応できる編みや柄が違ってくるため、最新機器の導入にも力を入れている。
- 2.編機の部品の調整は手作業で行う。部品のわずかな高さの違いでストッキングの編目の大きさが変わってくるため、0.01ミリ単位の繊細な調整が必要。
- 3.横編機の動きはプログラムを組んで命令する。針の動きが番号で制御されており、仕上がりをイメージしながら何千種類もある番号をモニター上で割り振り、オーダーメイド品を作成する。
- 4.東光に向いているのはものづくりが好きな人。たとえ時間がかかったとしても、やる気や経験でカバーできる人を評価するのだそうだ。
- 5.大量生産ではなく一つひとつ丁寧に、高品質なストッキングを製造する東光。最終検査などは手作業で行い、徹底した品質管理に努めている。

を重ね、長年培ってきた知識と技術を駆使して開発を行う。その品質は高く評価されていて、特に医療用弾性ストッキングは2005年の薬事法の改正により、リンパ浮腫、静脈瘤、静脈血栓症などの予防・治療に用いられる医療機器として認可された。

近年では災害時に起こりやすいエコノミークラス症候群や、深部静脈血栓症を予防する弾性ストッキングも注目されていて、一般社団法人防災安全協会から防災製品等推奨品に認定されているほか、2022年には徳島県と「災害時の避難所等におけるエコノミークラス症候群の予防に関する協定」を締結した。ストッキングが果たす役割や活用できる分野は、まだまだ可能性を秘めている。こうした背景もあり、今後はアジアを中心とした海外も視野に入れ、ストッキング業界のパイオニアとして新しい挑戦を続けていく。

東光のものづくりを支える
仕事への真摯な姿勢

東光のストッキング生産は、仕事に携わり実践の中で知識や経験を積んでいくことがほとんど。入社後、2週間程度の研修ですべての生産行程を体験し、配属後に一から仕事を教わっていく。別工程の人との連携が不可欠なので、未経験でもやる気がある人や、気遣いができ調和のとれる人が向いているのだという。

生産部 編成課 技術保全班の中野祥孝さん(5年目)は、大阪で染色の仕事をしていたが、地元で再就職したいと徳島にリターン。受注

DATA

東光 株式会社

TEL. 088-641-1122

設立	1946年11月
代表者名	代表取締役 佐藤 允男
住所	徳島県徳島市応神町吉成字西吉成43
営業時間	8:30~17:30
休日	日曜、祝日、指定土曜日
事業内容	医療用弾性ストッキングの製造販売
支店等	なし

募集職種	機械技術職
勤務場所	本社工場
勤務時間	8:30~17:30
休日・休暇	年間107日(日曜、祝日、指定土曜日、年末年始、夏季休暇)
昇給・賞与	昇給年1回、賞与年2回(人事評価制度による)
諸手当	皆勤手当、通勤手当、家族手当
福利厚生	あわ—ず徳島加入、グループ旅行、各種クラブ活動

徳島カム 株式会社

設計から納品まで自社完結！
柔軟かつ迅速な業界屈指の対応力

高品質、短納期、低コスト！
あらゆるニーズに応える技術と経験

社名にも用いられている「カム」とは、運動の方向や大きさを変えるために必要な機械要素で、金属で作られたその形状は板状や筒状など様々。徳島カムで作られた製品は、携帯電話やカメラを扱う大手電機機器メーカー、食品、医療など幅広い業界の産業機械に使用されている。設計から加工、納品まで



旋盤チームのリーダーの前田さん(右)と入社3年目の後輩・吉岡さん(左)。前田さんは若手の教育係をしており、入社後一から育ててきた吉岡さんの成長を楽しみにしている。

ことは座学で少し学んだ程度で実物は見たこととはなかった。入社後、3つの製造工程を約3カ月かけて研修を行いながらカムや製造についてひと通り学び、旋盤チームに配属された。徳島カムでは基本的に一人1台の機械を担当。一つの工程が滞ると他の作業への影響があるため、初めはプレッシャーもあったと言います。しかし、若手の教育係・前田洋司さん(39歳)のもとで「一から仕事を学び、製品の計測や機械の操作を正確に行えるようになっていった。今では自分の仕事に責任を持って取り組むほか、できる仕事が増えるたび自身の成長を感じ、より難しい加工にも挑戦していきたい」と意欲を燃やす。前田さんも吉岡さんのまじめな仕事ぶりを高く評価し、同じチームの一員として切磋琢磨している。



1.「カム」は自動車エンジンのピストンやミシン、ノック式ボールペンやメリーゴーランド等回転運動→直線運動(又はその逆)に変換して繰り返し動作する場所で使用する。写真は「カム」作り最初の工程「旋盤」の様子。金属の材料を削り、大まかな形のカムに成型する。徳島カムでは設計から加工など全ての作業を社内で行っているため、受注から納品まで最短2〜3日で対応可能だ。
2.操作盤で一ひとつ丁寧に仕事を進めていく。
3.工場では基本的に、一人1台の機械を担当。一部の作業が滞るとほかの作業にも影響してしまうため、一人ひとりが責任を持って自分の作業に取り組む。
4.令和2年に北島町の新工場へ移転したことで作業スペースに余裕が生まれた。空調設備も完備しており、快適な環境のなか新しいカムが次々に生み出されている。
5.加工したカムが指定された形に作られているか確かめるため、数カ所の長さを測って確認する。許容範囲が1mmの1000分の1=ミクロン単位であることもよくあるそうで、精密な作業が求められている。

<p>徳島カム 株式会社</p> <p>TEL.088-612-8884</p>  		<p>DATA</p> <p>設立 1991年5月</p> <p>代表者名 代表取締役社長 河野 信行</p> <p>住所 徳島県板野郡北島町太郎八須備後江家1-1</p> <p>営業時間 8:00~17:15</p> <p>休日 土曜、日曜、その他</p> <p>事業内容 カム(産業用機械部品)の設計・製造</p> <p>支店等 なし</p>	<p>募集職種 機械設計職、NC機械オペレーター(製造職)※試用期間3カ月</p> <p>勤務場所 本社工場</p> <p>勤務時間 ①7:30~16:45 ②8:00~17:15</p> <p>休日・休暇 土曜、日曜、年末年始、GW、夏季休暇、慶弔休暇</p> <p>昇給・賞与 昇給年1回(4月)、賞与年2回(5月・11月)</p> <p>諸手当 時間外(残業)手当、通勤手当、役職手当、改善手当、家族手当、出張手当</p> <p>福利厚生 各種社会保険完備、退職金共済加入、無料駐車場、ユニフォーム無償支給、資格費用負担、リスクリング支援</p>
---	--	--	--

未経験から1歩1歩仕事を学び
チームで作り上げる技術の結晶

カムの製造は工程ごとに大きく分けて旋盤・加工・研削の3つのチームに分かれて行われる。入社3年目の吉岡春輝さん(24歳)は工業系の大学に通っていたものの、カムのすべての工程を自社で行うことで短納期や低コストを実現。特に生産期間は受注から納品までが最短2〜3日、高度な処理が必要なカムも2週間〜1カ月と一般的な生産期間の半分で済ませてしまう。機器の保有台数も業界トップクラスで最新機器の導入にも力を入れているため、高品質なカムの製造を可能にしている。もちろん、大量生産も可能だが、受注のほとんどがロットや1点ものの生産で、その99%がオーダーメイドだというから驚きだ。豊富な経験による柔軟な対応力とニーズに合わせた提案力が特に高く評価されていて、顧客満足度も90%以上。また、「イージョーダーシステム」という基準となるカムを使い、制作工程を簡略化しつつ高精度のカムを提供する業界初のサービスを考案するなど、たゆまぬ努力を続けている。

令和2年3月には総フロア面積3400平方メートルの西日本最大級である新工場を設立した。工場設立とともに従業員も増員し、作業効率が上がったことで業界日本第2位の売り上げを達成した功績も持つ(2021年5月時点)。高品質、短納期、低コスト、高い対応力：カムの生産において右に出るものはいない徳島カム。その躍進は止まらない。

西精工 株式会社

時代を越えて
繋がる「ものづくり」の未来

全ての工程で妥協を許さない
一貫生産体制を貫く

大正12年に徳島で創業し、パーツ・ナットの製造販売を手掛ける西精工。百年の歴史で培ってきた既存技術と経験・ノウハウに新技術を融合させ、普段あまり光が当たらないが安全・安心を下支えする重要な部品を、顧客にとって価値の高い製品「ファイインパーツ」へと昇華させた。材料加工から完成品ま



常に自己革新を図り高付加価値経営を実現した取り組みは評価され、2023年には二度目となる「日本経営品質賞」も受賞した。



を敷いているからこそ、部署間の繋がりは欠かせないという。人と人とのふれあいと絆を大切にしている。人間尊重の経営」を掲げる西精工では、マラソン・野球・サッカー・登山などのサークル活動もさかに行われ、社員とその家族も参加できるサマーパーティーなどの年間イベントも数多く開催。社員同士が自主的に交流を持つことで結束を深め、そこで培われたチームワークが仕事にも活かされているようだ。

社員が働きがいを感じ、心の豊かさを追求することで生まれる飽くなきチャレンジ精神と、人間力に彩られた技術の結晶。「人づくりを基点に、徳島から世界へファイインパーツの極みを発信する」という揺るがぬビジョンが、次の100年の歩みを明るく照らす。

1. 長い歴史で積み重ねた開発ノウハウと自社内で金型から作れる製造力を活かして、他社にないファイインパーツを生み出す。
※ ファイン(fine)は「優れている」「品質が良い」という意味のほかに「小さい」「繊細」という意味もあり、高品質、高精度、極小を表現している。西精工で作っているナットは、1ミリから16ミリまでの小さいものが多い。
2. 様々な形状・材質・用途のナット・パーツを製造。ねじ穴1.4ミリの極小ナットも造られ、眼鏡などに使用されている。
3. 社員全員が「目立たないが、命を預かる重要なパーツを造っている」という責任と誇りを持ち、品質にこだわり続けている。
4. 敷地14,863㎡の広さを誇る第2工場。「世界一きれいな工場を目指す」というスローガンのもと、清潔な環境を維持している。
5. ナットにねじ切りを行う重要なパーツ「ベントタップ」。製造機械に装着し、回転させてブランクが通ることによってねじが切れる。

西精工 株式会社

TEL.088-631-7177

社員ブログ



DATA

設立	1923年4月	募集職種	製造職(交代勤務の可能性あり)、製品設計、設備設計保全(試用期間6カ月、普通自動車運転免許必須)
代表者名	代表取締役社長 西泰宏	勤務場所	本社工場(徳島市)、土成第1・第2工場(阿波市)
住所	徳島県徳島市南矢三町1-11-4	勤務時間	【日勤定時】8:00~17:00 【夜勤定時】17:00~2:00
営業時間	8:00~17:00	休日・休暇	土曜、日曜、他企業カレンダーによる(年間117日)
休日	土曜、日曜、他企業カレンダーによる	昇給・賞与	昇給年1回(5月)、賞与年2回(6月、12月)
事業内容	ナット・ファイインパーツの製造・販売	諸手当	通勤手当、家族手当、交代勤務手当
支店等	土成第1工場(阿波市土成町大法寺)、土成第2工場(阿波市土成町宮川内)	福利厚生	各種社会保険完備

での工程を内製化することで高精度・高品質な製品を生み出し、得意とする小型・極小パーツやナットは自動車、家電・弱電、建設機械など国内外問わずあらゆる分野で活躍している。

他社にない製品づくりの拠点となっているのが、「良い製品は良い環境から」という指針のもと運営されているクリーンで安全な工場だ。2022年には阿波市土成町に新たな大規模工場棟を2棟竣工し、本格稼働。最新の製造設備を導入し、顧客からのあらゆるニーズに応える環境を整えている。

人づくりを基点に

徳島から世界へファイインパーツを

西精工の企業風土が進む「創業の精神」の一つに、「社員は一番大事な家族と一緒、大家族主義で社員の幸せを追求したい」という考えがある。製造部に所属する杉生大星さん(22歳)も高校2年生の時にインターンシップに参加して、そんな社風に惹かれた一人。「社員の人たちがみんな気さくに話しかけてくれて、ここなら自分の個性を活かせると思った」と、職場の雰囲気の良いが入社する決め手のひとつになったそうだ。

また良い仕事をするためには人間関係やコミュニケーションが重要だと語るのは、設計・開発を行う営業技術部の板東知裕さん(39歳)。「それぞれの部署が誇りと責任を持って仕事をを行い、次の工程の人たちに託すことで最後に良い製品が生まれる」と、研究開発から材料の加工、製造・販売まで一貫生産体制

日亜化学工業 株式会社

目指すのは、世界に一つだけの
未来を明るく照らす光

世界を驚かせたコア技術は
創業期からの挑戦が紡ぎあげたもの

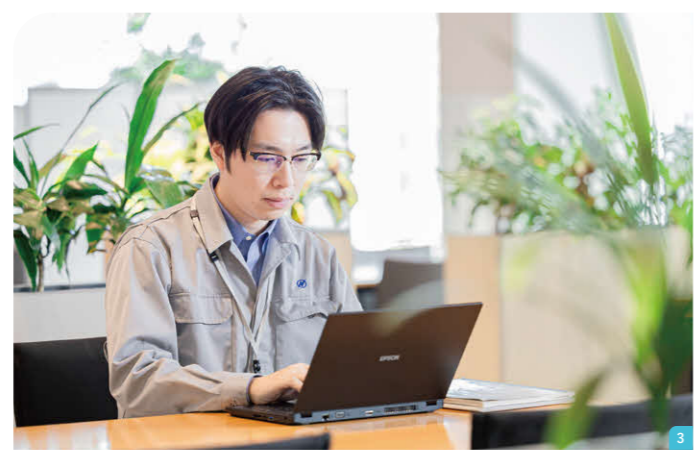
日亜化学工業の名が世界中に轟いたのは、1993年の「高精度青色LED」の開発に他ならない。従来より100倍明るい青色LEDの開発は20世紀中には困難とされていたため、全世界が驚いた。「不可能」を「可能」にしたのは「Ever Researching for a Brighter World」より明るい世界のために限りなき研



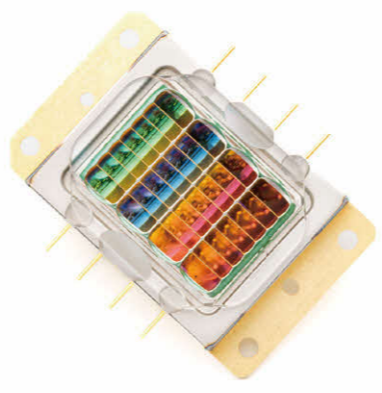
1



半導体レーザーの研究開発職・岩井さん(左)と正極材料の研究開発職・奥野さん(右)。日亜化学工業ではこれまで7000もの特許を取得。彼ら研究開発職の日々の仕事で、多くの発明を生んでいる。



2



3



4

一つずつ積み重ねていくこと」と表現する。現在取り組んでいるプロジェクトもあと数年で世に出すことを目標に、研究開発に没頭する日々。何が正解かも分からないという難しさがある反面、深い探求心で物事を追求していくことが面白いそう。また、リチウムイオン電池用正極材料の研究開発に携わる奥野晃平さん(30歳)は、お客さまの要望に合わせて、今の製品に改良を重ねてより高品質、低コスト、高生産性を実現する正極材料開発に取り組んでいる。昔の失敗の中にも新しい技術や製法を取り入れることで新しい成果を生み出す可能性があると、その奥深さが楽しいと語る。二人の若手研究職の目に宿る明るい光は、さらに今後躍進していく日亜化学工業の未来を見据えている。

1. 研究開発職の業務の一例。製造は効率化・自動化、人材は研究・改善に注力するよう仕組みを整えている。生産拠点を徳島県に集中させ、工場は徳島県のみ、日亜化学工業の製品は直接販売のみというも大きな特徴。9000人を超える社員のうち、8000人以上が徳島県内で勤務している。
2. 半導体レーザーモジュールは、プロジェクター向けや露光機、内視鏡などの産業機向けに用途が拡大している。
3. 半導体レーザーの研究開発に携わる岩井さんは、奈良県よりターンで徳島へ。入社のかっけは、大学時代の友人の紹介で日亜化学工業の技術や開発に興味を抱いたことだそう。
4. 正極材料の研究開発に勤しむ奥野さんは徳島県出身。地元が好きで「地元で貢献する」という日亜化学工業の理念に共感し、入社を決めた。
5. 正極材料はリチウムイオン電池の原料。スマホやPC、電動工具などの民生用二次電池に使用されているほか、電気自動車、エネルギー貯蔵用など産業にも展開されている。

世界一の「ものづくり」を目指し、
粘り強く取り組む研究開発者たち

研究を」という創業の精神と、研究開発に携わる技術者たちの飽くなき探求心だ。今ではTVやスマホ、PCなどの液晶用バックライト、車載のライトのほか、信号機、屋内外の照明まで私たちの日常とLEDは切っても切り離せない存在。ここまで人々の生活に浸透した背景には、創業当初に研究開発した「蛍光体」が大きく貢献している。日亜化学工業の歴史は、地元徳島で産出されたカルシウムが主成分の石灰石を利用して、当時流行していた結核の治療薬の原料「無水塩化カルシウム」を作り出すところから始まった。次いで、蛍光灯用の「蛍光体」の原料となる「無水リン酸カルシウム」の製法を開発し、化学工業として発展を遂げる。創業期からの主力製品「蛍光体」に青色LEDを重ねることで白色LEDをはじめ、赤、緑など様々な色を表現することに成功。蛍光体があったからこそ、青色LEDの汎用性が広がったともいえる。創業から脈々と受け継がれてきた技術者たちの叡智を集め、これからも未来を輝かせるものづくりへ挑戦していく。

日亜化学工業では蛍光体をはじめとする「化学品事業」と、LEDを主とする「光半導体事業」の2事業を主軸として展開。それら事業の発展を支えてきたのが、研究開発職だ。半導体レーザーの研究開発職に携わり5年目の岩井亮憲さん(32歳)は、自らの仕事を「将来につながる先駆的な技術や理論を見出し

DATA

日亜化学工業 株式会社		募集職種 開発・技術職、事務職、営業職、製造職(試用期間6ヵ月 ※条件は本採用時と同じ)	
TEL.0884-22-2311		勤務場所 国内各拠点	勤務時間 8:00~17:00(60分休憩) ※勤務地・職種により異なる場合あり ※製造系は2交替/3交替勤務
	設立 1956年12月	住所 徳島県阿南市上中町491	休日・休暇 完全週休2日制、祝日、年末年始休暇、年間休日125日(※2023年実績)、育児・介護休業制度、有給休暇(4月入社の場合:12月までに15日、翌年以降20日)、慶弔休暇
	代表者名 代表取締役社長 小川 裕義	営業時間 8:00~17:00	昇給・賞与 昇給年1回(4月)、賞与年2回(7月、12月)
	住 所 徳島県阿南市上中町491	休 日 土曜、日曜、祝日	諸 手 当 通勤手当・家族手当・地域手当(徳島県外)、外勤手当(営業所)、役職手当
	事業内容 化学品事業(正極材料、磁性材料、蛍光体、有機金属錯体、フラインケミカルなど)、光半導体事業(LED、半導体レーザー)	支 店 等 生産拠点、研究所・技術センター、営業所、海外拠点	福利厚生 単身用社宅(1R~1LDK)、家族用社宅(3LDK)、マイカー通勤可、退職年金制度、社員持株制度、テニスコート、フットサルコート、野球場、ゴルフ練習場、社内クラブ活動

坂東機工 株式会社

技術革新から生まれた板ガラス加工機で
日本の“ものづくり”を世界に発信

世界トップシェアを誇る
業界のバイオニア

建築用や自動車の窓、太陽光発電パネルやスマートフォンなどの高機能液晶に至るまで、巷にあふれる多種多様なガラス。実はこれらの大半は、徳島に拠点を置く坂東機工製の板ガラス加工機によって造り出されている。坂東機工は板ガラス用の加工機を設計・製造・販売するメーカーとして世界65カ国も



「社内の雰囲気が好きで、解らないことは一から教えてくれる環境がある」と話すのは、営業部1年目の久米美希奈さん(左・23歳)。他部署と連携を密に取りながら、堪能な英語を活かして海外顧客向けの窓口役を担う。



長の坂東眞己子さん。既存の枠で社員の可能性を縛らず、もし失敗したとしてもフォローしあって「常になにもを作る」ことに喜びを感じられる風土が躍進を支えてきた。技術開発部で主に機械設計を担当する齋藤真吾さん(32歳)もエンジニアとしてキャリアをスタートしたが、働きながら学びを重ねて設計の資格を取得。「自分が一から設計して完成した機械が世界中で使われているのが嬉しい」と、今の仕事にやりがいを感じているという。

新しい時代に必要とされる技術をいち早く見据え、常に技術革新をもたらしてきた坂東機工。知る人ぞ知る存在ながら徳島が誇るべき企業には、日本の「ものづくり」を世界に発信できる喜びがある。

1. 世界シェア8割を誇る自動車用ガラス加工機。近年では強度と軽量化に特化した電気自動車用窓ガラス加工機の需要も増えているという。
2. 坂東機工製の加工機で造られた高級車フェラーリの後部横窓ガラス。約7秒という世界最速のスピードで切断・折割・研削を行う。
3. 2020年に竣工した第八工場。ここで製造された加工機は部分的に解体され、海外などの納入先で最終的な組み立てが行われる。
4. 加工機で重要な役割を担う切断ヘッド。高速度で直線や難易度の高い異形に分断する技術は多くの特許を取得している。
5. 技術開発部で生産設計を担当する齋藤さん。専用ソフトを用いて計算や試作を重ね、設計から機械の完成までには1年を要することも。

の企業と取引を行い、世界中で100以上の特許を取得。なかでも自動車の窓ガラス用加工機では世界シェア8割を誇り、事業をグローバルに展開している。

板ガラス用の加工機は板ガラスに切断・折割・研削などを行う装置。業界のバイオニアとして創業から半世紀以上を経てトップを走り続ける理由は、徹底した自社一貫体制から生まれる独自の技術力にある。開発から販売、アフターフォローまでを自社でまかなうことで顧客の要望を製品に直接反映し、設計から施工などの工程でも部署間でナレッジやノウハウ、経験を密に共有。こうして生まれた加工機は高い品質を保持しながら納期の短縮を実現し、世界中のメーカーから厚い信頼を獲得するに至った。2015年には「世界最高速度で高精度な自動車用窓ガラスの全自動連続装置」が、経済産業大臣表彰の「ものづくり日本大賞優秀賞」に選ばれたほか、「四国でいちばん大切にしたい会社大賞」や「四国産業技術大賞」など、その功績は高く評価され受賞歴は枚挙にいとまがない。

やる気と挑戦を支える風土が
技術革新と新しい創造を生む

世界トップシェアの安定した経営基盤から生まれる「新しい創造」。技術革新に挑戦しつづける環境は、優秀な人材も育んできた。「自社一貫体制のため多くの業務から成り立っていますが、やりたい」と手を挙げた人は応援し、新たな業務にいつでもチャレンジできる環境があります」と語るのは人事部

DATA

坂東機工 株式会社

TEL.088-664-1225



設立 1968年6月
代表者名 代表取締役 坂東 和明
住所 徳島県徳島市金沢2-4-60
営業時間 8:30~17:30
休日 日曜、祝日、土曜は月平均3回休み
事業内容 各種ガラス加工機械(自動車用、液晶用、建築用など)の研究開発・製造・販売
支店等 なし

募集職種 技術系総合職、海外営業、貿易事務(試用期間3カ月)
勤務場所 徳島本社
勤務時間 8:30~17:30(休憩1時間)
休日・休暇 日曜、祝日、土曜日は月平均3回休み
昇給・賞与 昇給年1回(9月)、賞与年2回(8月、12月)にプラスして決算賞与(3月 ※前年実績7.2カ月分)
諸手当 通勤手当、技術手当、出張手当、家族手当、役職手当など
福利厚生 各種社会保険、退職金制度、決算賞与制度

フジスレート 株式会社

熟練の技と最新技術が織りなす
ものづくりへの進化と挑戦

時代のニーズに合わせて進化する
瓦製造技術と多彩なサービス

瓦づくりの技術を活かした屋根材の製造・販売を中心に、施工や瓦製造機械の生産・販売、セメントなどの材料販売、ドローンによる屋根の調査など幅広いサービスを手掛けるフジスレート。主力商品の一つ「エアルフ・シリーズ」は軽量ながら雨や風に強く、高い耐震性を備えている。加えて、石や木とい



社長の馬淵さん(右)は、若手ながら業務のDX化などで実績を上げるシステム担当の麻植さん(左)に信頼を寄せる。

ム担当、麻植さんは馬淵社長に機械設計などの腕を見込まれて入社し、AIを活用した品質管理システム導入や瓦の枚数計算システムをクラウド化し、品質や生産効率の向上に貢献した。フジスレートでは勤務年数に関わらず挑戦の場が与えられるため、麻植さんは今後、さらにDX化を進め自分だからこそ実現できる新たなサービスや商品を作りたいと目標を語る。

フジスレートでは、社員の技術や知識の向上のための支援を惜しまない。希望者にかわらぶぎ技能士の国家資格取得の支援や、働きながら大学院で専門知識を学ぶ「社会人大学院」の制度などを提供。こうした学びの場を会社として設けることで、社員と共に100年続く企業へと研鑽を重ねていく。

1. 成型や焼き付け、塗装などほとんどの製造工程が機械化されているが、塗装の色調整や検品など細やかな調整が必要な作業は、一つ一つ熟練の職人の手で行われる。
2. 主力商品「エアルフ」の塗装の様子。下塗り、中塗り、上塗り、コーティングと4層構造にすることで防水、耐風、耐震性を高める。
3. 軽量かつ強靱で長寿命などの特徴を持つフジスレートの屋根材。カラーやデザインも豊富で日本や西洋など様々なタイプの建築にマッチする。
4. 屋根材や太陽光発電パネルなどの施工にも対応。商品開発、製造の経験から製品への深い知識やスピーディな対応が生まれ、高い施工技術を誇る。
5. 瓦の枚数計算をクラウド化したり、AIを利用した品質管理システムを導入したりと、生産効率や品質向上のためのシステム整備にも力を入れている。



フジスレート 株式会社

TEL.088-697-0247
アメブロ



DATA

設立	1968年4月	募集職種	営業職、施工技能者、生産技能工員(試用期間原則3カ月、正社員は県外転動あり)
代表者名	代表取締役社長 馬淵 祐三	勤務場所	本社
住所	徳島県板野郡北島町太郎八須新開1-32	勤務時間	8:30~17:30
営業時間	8:30~17:30	休日・休暇	週休2日、年間休暇休日121日、会社カレンダーによる
休日	土曜、日曜(会社カレンダーによる)	昇給・賞与	昇給あり、賞与あり
事業内容	高分子繊維強化セメント系(FRC)瓦・床材の製造、瓦製造機械の製造販売、住宅用太陽光発電システム販売施工など	諸手当	定額時間外手当(20時間/30時間/45時間)、所定外手当(通勤+子育て+車両+乗務+住宅+調整+インセンティブ+役付+資格+技能検定)
支店等	工場(北島町)、松茂倉庫、大阪支店、和歌山支店、香川営業所、高知営業所、海部営業所、東京事務所、ベトナム2工場	福利厚生	24時間フルタイム傷病保険、がん保険、あわ—ず徳島(慶弔共済)

多彩な質感や約20種類のカラーバリエーションなど多彩なデザインも魅力のひとつである。また、屋上用のセメント材「パネルフ」は軽さや防風力・断熱性に優れ、図書館などの公共施設や東京都中央卸売市場豊洲市場などにも利用されている。

これまで培った技術やノウハウを活かし、新規事業や新商品開発にも余念がない。近年はSDGsの観点から脱炭素や環境負荷の少ない建築材の需要が高まり、太陽光発電や蓄電池事業に力を入れているほか、雨水を利用した新規事業も展開予定だ。社長の馬淵祐三さんは「アジア圏に伸びしろがある」と注目している。今後、アジア圏でフジスレートの瓦製造のノウハウを販売。現地の人が自らの手で瓦を製造することで建築業界が成長し、雇用が生まれることで地域や都市が発展してほしいという夢も語ってくれた。フジスレートはこの先も国内外問わず、幅広いニーズに対応した事業を展開し、新しい提案へ挑戦していく。

ものづくりへの研鑽とDX化で
100年続く企業へ歩み続ける

製造のほとんどが機械で自動化されているが、塗装の際の色調整や検品は職人の手作業だ。塗料の色合いや瓦の微妙なゆがみなどの見極めは機械では対応できない繊細さが必要となるため、主に10年以上のキャリアを持つ職人によって支えられている。

職人の技術力が欠かせない一方で、社内では業務のDX化も推進。入社2年目のシステム

富士ファニチア 株式会社

長年培われた技術を継承し、
新しい価値を生み出す職人の技術

椅子づくりの要である
成形合板の技術は日本トップクラス

1950年代、鏡台などの木工家具の生産が盛んな徳島で、これからの住宅事情を見据えていち早く洋家具に着目した富士ファニチア。創業当時は輸出商品がほとんどだったが、家の様式が畳からフローリングへと移り変わるにつれ、国内における洋家具販売で業績を伸ばしていった。



総務部総務課の布川裕也課長(左)と製造部 木部ライン成型係の小濱充史さん(右)。総務課では社員に配属希望を聞いたり、従業員満足度調査をしたり、個々の声をあげやすい社内環境を目指している。



体が苦勞しましたが、新たなものづくりにチャレンジできたことはとてもいい経験になりました。もっと仕事の幅を広げて多能工を目指したい」と、小濱さん。同社は、自社ブランドの開発にも力を入れており、社内外のデザイナーとともに新商品を生み出している。東京や大阪など全国に7つのショールームを構え、松茂町にある徳島ショップでは実際に商品購入が可能。さらに自社運営するECサイトでも同様に、好きなブランド・樹種・張地を選んでWebオーダーが可能。今後はさらにBtoCを拡充する方針とのこと。社内の体制を聞くと、「社員の皆さんから様々な声をもらって、働きやすい環境を整えるのが私の役目です」と総務課長の布川裕也さん。ものづくりを中心としながらも、部門を超えた協力体制の充実が垣間見えた。

- 糊をつけた単板を重ねてプレスする成形合板の大型設備。熱を加えてしなやかにカーブさせる。
- 天然の木なので色や木目の美しさなどはそれぞれ。単板の選定は必ず目視で行われる。
- 成形された合板に傷がないか、加圧不足がないかなどをチェックする。
- 瀬戸内の静かな海がテーマとなった「Nagi(ナギ)」を始め、23ほどの自社ブランドがある。
- 広大な工場にはベトナム人実習生なども含め約168名ものスタッフが働き、女性が活躍するシーンも多い。



椅子づくりには機械加工、研磨、塗装、組立など多くの工程があり、機械加工の一部に椅子の肘や脚部を形作る「成形合板」がある。重ねた薄い木の板を専用設備で加熱しながらプレスすることで、繊細でありながら強度の裏付けされた、しなやかな曲線部材を製造する技術だ。それこそが富士ファニチアが長年培ってきた誇るべき木材加工の分野である。国内でも限られた企業しか持たない成形合板の技術を引き継いでいるのが入社7年目の小濱充史さん。「職人であった父の作業着姿にずっと憧れていて、私自身も迷わずものづくりの道を選びました」と微笑む。成形合板には専用設備が使用されるが職人の手業による場所も大きく、「薄くスライスされていますが相手は天然の木。それぞれ含水率も違いますし、加工時の気温によって熱の入れ方も変わります。一筋縄ではないかな」ところがまた面白さでもあります」と、小濱さんはこの仕事の魅力を語る。

試行錯誤しながら
次なるものづくりへの挑戦

富士ファニチアでは、お客さまの注文に合わせて工場の生産計画を決め、必要なものを必要な数だけ生産する「トヨタ生産方式」を取り入れている。これにより無駄なく効率の良い多品種少量生産を実現し、様々なオーダーに対応している。以前、大手企業のOEM商品として手掛けたツールは今までの常識を覆すような仕様とデザインであった。試作から完成までに実に2年もの歳月を要し、商品化に至ったそうだ。「試作完成と量産化にむけてはライン全

DATA

富士ファニチア 株式会社

TEL.088-672-5511



設立	1959年5月
代表者名	代表取締役社長 布川 知則
住所	徳島県板野郡板野町矢武神木1-1
営業時間	8:30~17:30
休日	土曜、日曜、祝日(社内カレンダーにより土曜出勤あり)
事業内容	リビングチェア、テーブル、住設機器などインテリアに関する家具のコーディネートおよび製造・販売
支店等	札幌、東京、名古屋、大阪、広島、福岡、徳島営業所

募集職種	本社:製造職・事務職、東京:営業職(空間提案アドバイザー)
勤務場所	本社、東京営業所
勤務時間	本社8:30~17:30、営業所9:30~18:30
休日・休暇	年間休日110日(計画年休5日含む)、慶弔休暇、産前・産後休暇、育児休暇、介護休暇、年次有給休暇
昇給・賞与	昇給年1回、賞与年2回
諸手当	通勤手当、住宅手当、こども手当、技能手当、営業職限定:都市部手当、営業手当、インセンティブ
福利厚生	社会保険完備・退職金制度・マイスター(技能)制度、表彰制度、慶弔見舞・定期健康診断、選択制確定拠出企業年金、財形貯蓄、AIGハイパーメディカル(病氣補償)

丸久 株式会社

海外の自社工場で叶える
ワンストップの服作り

時代が求める服を
糸から自在に創りあげる

子ども服を中心に企画から生産、納品までを一貫して行う老舗のアパレルメーカー。「しまむら」や「Honey's」、「BEAMS」、「UNITED ARROWS」など誰もが耳にしたことがある大手ブランドの服を数多く手がけている。もしかしたら、今日身につけている服は丸久で作られたものという可能性も大いにある。主力



左から天羽姫梨さん、松富希望さん、三木達也さん。天羽さん、三木さんら衣料事業部では半年先の商品を企画するため、シーズンやトレンドを先取りして商品開発している。

向けの服を提案している。EC事業部のWEBデザイナー・松富希望さんは「主戦場は楽天市場やAmazonといったECモール。これまでと違うのは企画・商品化にとどまらず、多くのお客様さまの手に届く販促活動が必要なところ。シーズン中に『売り切る』ところまでが仕事なので、他部署と連携を取りながら訴求ポイントを押さえた商品ページやバナーデザインを作っています」と語る。日々の努力が結果に反映されており、立ち上げから6年で売上は右肩上がり。2024年1月には3年連続で「楽天ショッピング・オブ・ザ・イヤーキッズ・ジュニアジャンル賞」を受賞。楽天市場に出店する5万7000店以上のショップから秀でたショップに贈られる栄えある賞で、「ever closet」の目覚ましい躍進ぶりがうかがえる。



1. 生地の色カタログを見ながらデザイン会議。服の色合いはもちろん、リボンやフリル、ボタンといった付属アイテムの色も決めていく。
2. 約4000種類の生地見本がストックされている。手ざわりや質感のほか、生地の重さや糸の種類など記載された情報を参考に生地をセレクトする。
3. ECサイトに掲載する自社ブランドの広告バナーや商品ページを制作するWEBデザイナーの松富さん。
4. バングラデシュ工場は5名の日本人駐在者が中心となり、約2000名規模の工場運営をしている。
5. 生地の仕上げ処理に使用する「ステンター」という機械。生地作りから行っているため、様々な機械を活用して洋服の生産をしている。



の生産拠点は、バングラデシュの自社工場。2010年に操業をスタートし、糸から生地を作っていく編立（あみたて）の工程に始まり、染色、プリント、縫製までを一貫して行う。そのため、多種多様なコンセプトを持つアパレルブランドのオーダーに合わせた生地作りが実現できる。最近では、生地の柔らかさや厚みといったフィーリングの要素だけではなく、UVカットや汗じみ軽減などの機能性をプラスすることが多いという。バングラデシュ工場とタイの自社工場、提携している協力工場を合わせると1年で1500万枚、2000万枚の商品を生産している。

オリジナルブランド設立で
さらなるジャンプアップ

鳴門市の本社では、マーケティングリサーチや企画、素材の開発などを行う。入社7年目の三木達也さんと天羽姫梨さんは衣料事業部を引っ張る頼もしい存在。これまでにない生地や新しい編み方、面白い仕掛けのデザイン等を取り入れ、企画に落としこんでいる。商品化が決まるとサンプルを作り、工場の現地スタッフが正確に仕上げるための仕様書を作成。生産拠点が海外にあっても、企画者として手が密接にコミュニケーションを取ることによって仕様の細やかな縫製や加工が実現。製品の高いクオリティをキープできる。2017年には初の自社ブランド「ever closet」を立ち上げ、これまで培ってきたモノ作りのノウハウを生かして子ども服やママ

DATA

丸久 株式会社

TEL. 088-685-0151



設立	1959年 11月
代表者名	代表取締役 平石 雅浩(本名・公宣)
住所	徳島県鳴門市撫養町斎田浜路北72
営業時間	9:00~18:00
休日	日曜、祝日 (土曜は当社スケジュールによる)
事業内容	子供服、婦人服、紳士服、肌着等の企画・製造及び全国量販店・専門店への販売
支店等	東京支店、大阪支店、茅場町スタジオ、バングラデシュ工場、タイ工場

募集職種	[総合職]企画営業 [業務職]アシスタントマーチャンダイザー、輸出入管理 [総合職(グローバルコース)]生産、海外営業 ※試用期間3カ月
勤務場所	総合職は国内外の当社拠点、業務職は本社(徳島県鳴門市)
勤務時間	フレックス制 ※1日 8時間の勤務(コアタイム:10:00~16:00、休憩1時間)
休日・休暇	年間休日110日(週休2日)、夏季・冬季休暇
昇給・賞与	昇給年1回、賞与年2回
諸手当	地域手当(本社勤務:20,000円/月、東京勤務:60,000円/月、大阪勤務:40,000円/月)
福利厚生	社員寮(※入居条件あり)、退職金、社会保険、社販

森田緑化 株式会社

“緑の創造”がもたらす
未来の限りない可能性を信じて

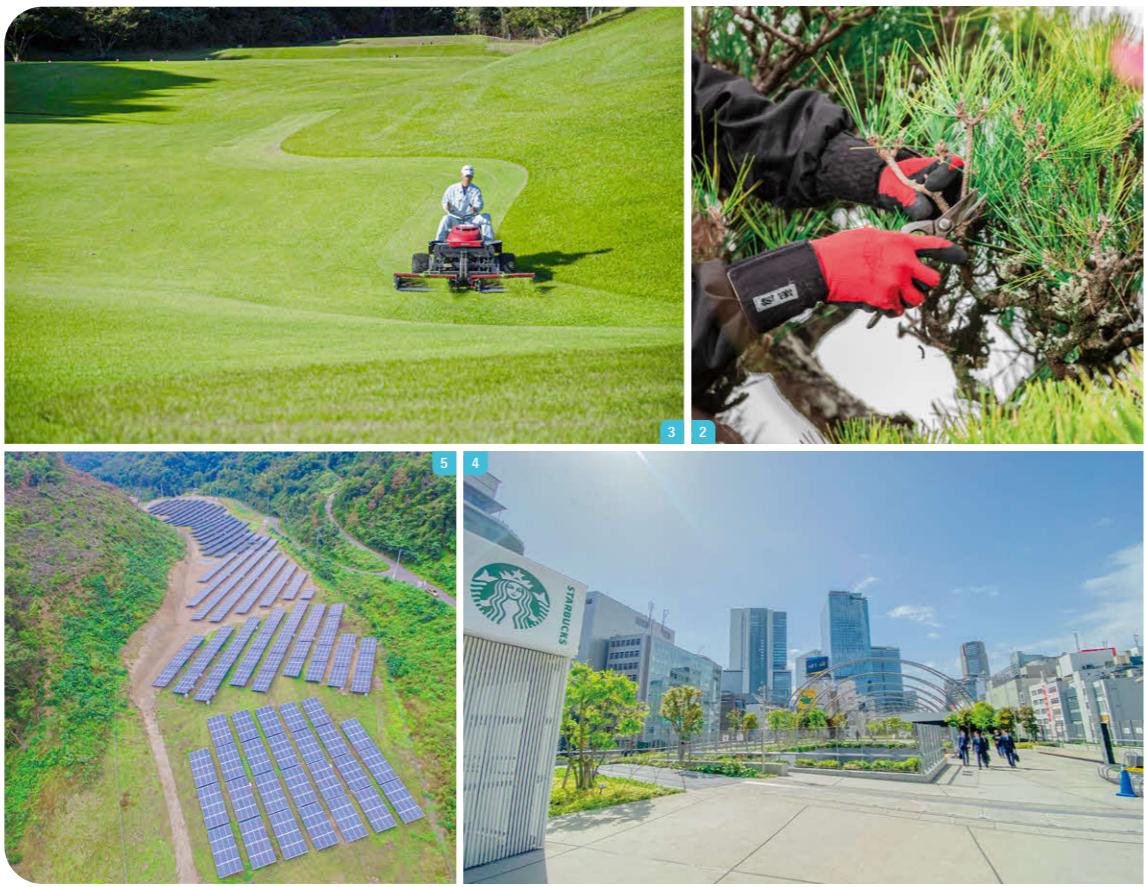
明治時代の苗木生産から始まった
森田緑化の歴史

中心部を鮎喰川が貫流する徳島市入田町。古くから大雨による川の氾濫で、稲作には適さない地域だったという。森田緑化の長い歴史は、明治10年にこの地で苗木を生産する前身の「森田翠澄園」から始まった。当初の杉やヒノキから、ミカンや柿・栗など果樹の苗木生産へと事業を拡大し、戦後は造園という



「自然に恵まれた徳島でも、残念ながら街路樹や公園の植栽は十分な手入れが行き届いていない」と語る代表の森田真輔さん。緑化の価値を高め、そこで暮らす人たちにより関心を持ってもらえるようにチャレンジを続ける。

事業もそのひとつ。土地取得から設計、太陽光パネルの設置、申請にいたるまでを自社で行い、造園業で培ったノウハウや技術は景観になじむ施工にも注がれているという。
6代目の森田真輔社長も未来を見据えて、園芸療法の観点から新たな試みに挑戦している。「芝生の上を裸足で歩くと、ストレスを緩和し血圧や血糖値が正常値に近づくという効果が解っています。芝生を広く提供することで、こどもや高齢者、障がいのある方にもその良さを感じてもらえたら」。健康増進や豊かな生活に自らの仕事がかかわればと、実際に地元のサッカー場や障がい者専用の公園に無償で芝生を張る取り組みを実践。芝の芽吹きとともに見えてくるのは、「緑の創造」で無限に広がる未来の可能性だ。



1. 四季折々の表情を見せる結婚式場「壺野倶楽部」の庭園も、スタッフが常駐して庭木の剪定から芝生のメンテナンスまで行っている。
2. 緑化管理事業では施設の目的や用途、ニーズにあわせて一番適した緑の空間を提案し、地域環境に応じた緑の空間を創造するという。
3. 県内外の5カ所のゴルフ場に作業所を置き、芝生などのメンテナンスを実施。(写真はサンビエゴルフクラブ)徳島ヴォルティス本拠地グラウンドの芝生も管理している。
4. 生活や都市環境における緑化へのニーズに応じて、建築物の屋上や外構、壁面に至るまで環境に調和した“緑”を提供している(写真は渋谷のミヤシタパーク)。
5. 太陽光発電設備は県外も含めて150カ所以上の施工実績を持つ。景観になじむ整備が施され、ドローンを使った管理も。

新たな分野にも進出。公共造園工事やゴルフ場の植栽工事など、その時々を必要を鋭敏に感知し、培った経験や技術を用いて応え続けてきた結果が今日の発展に繋がっている。
現在、森田緑化は造園業の枠を超えて「緑の創造」にまつわる様々な事業を展開。「緑化事業部」では、造園や屋上緑化、エクステリア工事などで環境に調和した緑を提供し、首都圏にも関東作業所を置いて大きな公園やホテル、有名企業の植栽など都市緑化の創造的造成を行っている。また「メンテナンス事業部」では、ゴルフコースの全面委託管理や、サッカーJ2「徳島ヴォルティス」本拠地であるポカリスエットスタジアムのグラウンドの芝生も10年以上に渡って保守・管理。過去にはJリーグが行うグラウンドの芝生の状態評価で、全国でもトップクラスの成績を獲得しており、そのメンテナンス技術は各方面から高い評価を得ている。1989年には土木事業にも進出し、切土や盛土による地滑りや土砂崩れを防ぐ法面(のりめん)緑化工事もスタート。従来の法面に自然型の植物群落を造成することで、「緑」の景観を保ちながら、防災機能と環境保全機能も永続的に果たすことを可能にした。

環境緑化を核に
新たなビジネスにも挑戦

森田緑化の147年の歴史は、時代の変遷とともに新たなビジネスを探索し続けてきたチャレンジ精神に彩られている。近年参入したクリーンエネルギーを生みだす太陽光発電

DATA

森田緑化 株式会社

TEL. 088-644-3550



設立	1976年1月	募集職種	造園工、太陽光設備設計施工に関する業務、ゴルフ場コース管理業務
代表者名	代表取締役社長 森田真輔	勤務場所	本社、他 各ゴルフ場
住所	徳島県徳島市入田町海先87-1	勤務時間	8:00~17:00
営業時間	8:00~17:00	休日・休暇	日曜、祝日、第2・4・5土曜、GW、お盆・正月、長期休暇
休日	日曜、祝日、第2・4・5土曜、GW、お盆・正月、長期休暇	昇給・賞与	昇給年1回(12月)・賞与年2回(7月・12月)
事業内容	造園業、ターフメンテナンス業、法面土木事業、太陽光設計施工事業	諸手当	資格手当、皆勤手当、運転手当、こども手当、交通費手当
支店等	関東作業所、各ゴルフ場、エクスプ鳴門	福利厚生	社会保険・雇用保険・労災保険、退職金積立、社員旅行他

“わたし”らしく働く人・場所に出会うガイドブック 徳島で仕事みつけ

01 ワカモノが活躍する企業

徳島で働く10代・20代社会人・全46人登場！
溢れるパワー＆活気ある職場、ワカモノが活躍する企業
20社を掲載。徳島の次の時代を築く、ワカモノたちに
迫る1冊。

- 特集**
徳島の10代、20代の高校生・大学生・社会人の本音、大公開！
・仕事とプライベート、理想のバランスは？
・私たちが働きたい理想の会社とは？ etc



02 社員ファーストな企業

「働きやすい」理由はここにあった！

社員目線の福利厚生＆制度が大充実の企業20社を総力
取材！「働きやすさ」とことん追求する、令和的な働き方
とは？

- 特集**
徳島の社員たちが選ぶ「わが社の働きやすさ」はここ！
・休日＆出勤日は自分で設定。柔軟に休みが取れます♪
・会社保有のキャンピングカーを無料貸し出し！ etc



03 徳島が誇る技術の会社

モノづくりの現場はおもしろい！

徳島から全国＆世界へ届けられる、プロフェッショナルな
技術。モノづくりの現場で働く、徳島の人・技術を追いか
ける！

- 特集**
・若手から中堅、ベテランまで、技術の現場で働くプロに
聞いた！「これが私たちの仕事の必需品」



2024 徳島で仕事みつけ

令和6年3月発行
編集 株式会社ツクレボ
〒770-0912 徳島県徳島市東新町1丁目11番地
TEL 088-678-4777
発行 徳島県商工労働観光部 労働雇用戦略課
〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地
この冊子は【徳島県令和5年度企業情報発信支援事業】により作成しました。

住んでみんで徳島で！ Let's Live In Tokushima

アツい思いで情報発信！
とくしま好きなんじょ！

徳島のグルメ・イベント・就活まで
毎週さまざまな情報をお届け

とくしま若者回帰アンバサダー

徳島にゆかりのある若者のみなさんがアンバサダー
としてあらゆる分野で徳島の魅力をSNS等で発信し、
「徳島に帰りたい！」「徳島ってこんな魅力があったん
だ！」と思ってもらうことを目的として活動しています！



社会人も
活躍中！

アツい思いで
情報発信！



AWAIRO



“アワイロ”は、阿波（徳島）の色
んなことを徳島の若者目線で紹
介して応援するとくしま若者回
帰の取り組みです。LINE公式ア
カウントで毎週金曜日20時に配
信しています。

友だち追加方法



QRをスマホで
スキャン！

🔍 @eps7255u で検索



移住相談窓口

徳島県では移住に特化したサポートを行う「移住コンシェルジュ」体制を用意しています。
移住の検討段階から住まいや就職、移住後の地域との関わり方など、移住の多岐にわたる
ステップを、コンシェルジュと各市町村の行政担当が伴走しながらサポートします。

とくしま移住交流促進センター (徳島窓口)



徳島駅クレメントプラザにある「駅のハローワーク」
内の相談窓口です。仕事に関しては、同フロア内「と
くしまジョブステーション」やハローワークと連携
してサポートします。

受付 時間	平日 10:00～18:00 (火曜・木曜 10:00～18:30、 第1・第3土曜 10:00～17:00)
休業日	第1・第3以外の土曜、日曜、祝日、 年末年始、クレメントプラザ休館日
場所	徳島県徳島市寺島本町西 1-61 徳島駅クレメントプラザ 5階(徳島駅直結) とくしまジョブステーション内
連絡先	電話番号(専用フリーダイヤル):0120-109-407 ※IP電話等、フリーダイヤルをご利用にならない方は 088-624-7987

住んでみんで徳島で！ 移住相談センター(東京窓口)



東京近郊にお住まいの方、土日のご相談を希望され
る方はこちらどうぞ！

受付 時間	火曜～日曜 10:00～18:00
休業日	月曜、木曜、祝日
場所	東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 8階 ふるさと回帰支援センター
連絡先	代表番号: 03-6273-4401 移住コンシェルジュ直通: 090-7720-7047 メールアドレス: tokushima@furusatokaiki.net

とくしま移住相談センター in関西



関西近郊の方はこちらにお気軽にご相談ください。

相談 受付 時間	月曜～金曜 8:30～17:15
休業日	土曜、日曜、祝日
場所	大阪府大阪市中央区南船場 3-9-10 徳島ビル 4階
連絡先	電話番号: 06-6251-3273



徳島県移住・交流ポータルサイト
「住んでみんで徳島で！」

お問合せ

徳島県 政策創造部 地方創生局 とくしまぐらし応援課 移住交流担当
電話番号: 088-621-2089 FAX: 088-621-2829
メールアドレス: tokushimagurashioenka@pref.tokushima.jp



移住を後押しするさまざまな支援制
度や、先輩移住者のインタビュー、
若者目線の情報発信など、徳島県
に興味がある方、地方移住に関心
がある方はぜひご覧ください！